御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告(平成31年度事業)

平成27年3月に策定した「御殿場市子ども・子育て支援事業計画」に記載した「教育・保育」及び「地域子ども・子育て支援事業」について、平成31年度の実施状況を報告するものです。

教育•保育

No.	項目名	担当部署	ページ
1	教育·保育【1号認定】		1
2	教育·保育【2号認定】		3
3	教育·保育【3号認定(O歳)】	操育幼稚園課 保育幼稚園課	5
4	教育·保育【3号認定(1·2歳)】		7
⑤	【参考】就学前児童人口と 教育・保育施設等の利用状況		9

地域子ども・子育て支援事業

		<u>_</u>	
No.	項目名	担当部署	ページ
1	時間外保育事業(延長保育事業)	保育幼稚園課	11
2	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	 子育て支援課	14
3	子育て短期支援事業(ショートステイ事業)	丁肖 C 文 援 味	18
4	地域子育て支援拠点事業	子育て支援課子ども家庭センター	19
(5)	一時預かり事業(幼稚園型)		21
3)	一時預かり事業(幼稚園型以外)	保育幼稚園課	23
6	病児保育事業(病児・病後児保育事業)		25
7	子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業を除く])	子育て支援課子ども家庭センター	27
(8)	利田本士福市業	保育幼稚園課	28
0	利用者支援事業	健康推進課	20
9	妊婦健康診査	/ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	29
10	乳児家庭全戸訪問事業	健康推進課	30
(11)	養育支援訪問事業	フムイナゼ語	31
W	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	子育て支援課 	32
12	実費徴収に係る補足給付を行う事業		33
13	多様な主体が本制度に参入することを 推進するための事業	保育幼稚園課 	34

令和2年9月 御殿場市保育幼稚園課

報告個票の 記載内容

実施する事業の名称

事業の内容説明

Ī	<u>‡ </u>	- -	て文接事業計画	当 天他状況	兄報告個票	一教育・保	育一		
	項目					担当等	保育幼稚園記	里	
-		の内容 1号認定子ども(満3歳以	で教育を希望	する子ども)(こ対し、幼稚園	等(幼稚園	認定ことも	(幼稚園	
	^-	機能部分))で実施する幼		, 0, 20, 1	->4 0 (·>4 mp		# b / c -c op	d (->4 Imbrd	
	-	ミ施状況							
	<u>①子</u>	ども・子育て支援事業計画値と実績値			-T F T-00	- D - o nk b	-Lake Adel	the state	
		単位 	平井00左座	亚代加左连	時点or期間 平成28年度			実数	
! <u>!</u> †		①量の見込み	<u> </u>	平成27年度 1,387	1,345	平成29年度 1,317	1,307	1,292)
- 1		②確保の内容	$\dashv \setminus \vdash$	1,810	1,939	1,941	1,307	1,292	
	画	特定教育・保育施設	-	1,390	1,519	1,521	1,523	1,523	
	値	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園	<u> </u>	420	420	420	420	420	
U		3)差分 (②-①)		423	594	624	636	651	
đ	_	4 9 9 9 9	1,402	1,318	1,289	1,222	1,153	∢ .	₹績値
1 !	ı	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	,	[▲492]	[▲650]	[▲719]	[▲790]	\	大限但
		特定教育·保育施設	1,019	949	922	831	757	\	実績を超え
		確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園) 383	369	367	39.1	396	\	常需要
- il		5潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	4	
H		特定教育・保育施設	0	0	0	0	0	\	実績を超え
į,	実	確認を受けない幼稚園	0	0	0	<u> </u>	0	ا الم	供給が可能
		6空き利用可能枠数	408	492	648	715	784	4-	量
- !	値	特定教育・保育施設	371	441	595	686	760	\	
- 11		確認を受けない幼稚園	37	51	53	29.	1 150	\	実際に必要
- 1	ľ	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	1,402	1,318	1,289	1,22	1,153	7	供給量
- 11		8実際の供給可能量 (④+⑥)	1,810	[▲69] 1,810	[▲ 56] 1,937	[▲95] 1,93 <mark>7</mark>	[▲154] 1.937	_ \	
H		9実際の供給過不足量 (8-⑦)	408	492	648	715	784	7	・ 供給可能な
1	Į	※[]内は充足率(®/⑦)	[129.1%]	[137.3%]	[150.3%]	[158.5%]	[168,0%]	F.	大量
4	の主	本事業収支 (単位:千円)	[123.1%]	[131.3//]	[100.0/0]	[100.00]	[100.0///]		八里
	T	// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
J †	支	施設型給付費(1号)	-	283,106		22,319	1,700	\	需要と供給
	文出			,		,			差(供給の
,									不足)
		入園受入準備料(入園料)	387	366	334	269			<u> </u>
ij		受業料利用者負担額	67,837	58,801	74,260	62,918	\	\	
		施設型給付費(1号)公立法定代理受領 給付費に係る国県負担金(1号)	-	283,000	234,308	207,813	\	\	
				48	12,196	17,053	\	\	

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 -教育・保育-

1 項目

項目名	教育·保育【1号認定】	 担当部署 保育幼稚園課
	1号認定子ども(満3歳以上で教育を希望する子ども)に対し、 稚園機能部分))で実施する幼児教育	幼稚園等(幼稚園・認定こども園(幼

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	IJ,	/丁とも・丁月(又抜争未計画他と天根他										
		単位	J		時点or期間	5月1日時点	実数or延べ数	実数				
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度				
		①量の見込み		1,387	1,345	1,317	1,307	1,292				
li	†	②確保の内容		1,810	1,939	1,941	1,943	1,943				
	画	特定教育・保育施設		1,390	1,519	1,521	1,523	1,523				
1	直	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)		420	420	420	420	420				
		③差分 (②-①)		423	594	624	636	651				
		④実績	1,402	1,318	1,289	1,222	1,153	1,111				
		※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[▲ 492]	[▲ 650]	[▲ 719]	[▲ 790]	[▲832]				
		特定教育・保育施設	1,019	949	922	831	757	715				
		確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	383	369	367	391	396	396				
		⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0				
		特定教育•保育施設	0	0	0	0	0	0				
1	実	確認を受けない幼稚園	0	0	0	0	0	0				
7	漬	⑥空き利用可能枠数	408	492	648	715	784	826				
1	直	特定教育・保育施設	371	441	595	686	760	802				
		確認を受けない幼稚園	37	51	53	29	24	24				
		⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	1,402	1,318	1,289	1,222	1,153	1,111				
		※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[▲ 69]	[▲ 56]	[▲ 95]	[▲ 154]	[▲ 181]				
		⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	1,810	1,810	1,937	1,937	1,937	1,937				
		⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	408	492	648	715	784	826				
		※[]内は充足率(⑧/⑦)	[129.1%]	[137.3%]	[150.3%]	[158.5%]	[168.0%]	[174.3%]				

②主た事業収支 (単位:千円)

_ \	\mathcal{S}	工な事未収入(単位・十円)											
/	\	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度					
-	午	施設型給付費(1号)	-	283,106	254,128	231,294	232,894	258,407					
ľ	出												
	щ												
		入園受入準備料(入園料)	387	366	334	269	248	243					
J	収	授業料利用者負担額	67,837	58,801	74,260	62,918	55,018	26,039					
	入	施設型給付費(1号)公立法定代理受領	_	283,000	234,308	207,813	194,110	212,364					
		給付費に係る国県負担金(1号)	_	48	7,461	8,276	15,403	20,898					

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

- ・需要に対応した確保体制を整えている。
- ・実際の利用児童数が「量の見込み」を下回っているのは、幼稚園希望者が保育所等にシフトしていることが一因と 思われる。

- 4 令和2年度以降の方向性等 「「需要く供給」となっていること等を踏まえ、今後は幼稚園における幼児教育の必要性・重要性に留意しながら、
- 「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、施設配置や定員の適正化を図っていく。・令和2年度から公立幼稚園全園で給食の提供が開始され、また令和3年度からは公立幼稚園1園において、試行 的に預かり保育の長時間化の実施を予定しており、増加傾向にある保育ニーズの受け皿としての役割を果たすこと が期待される。

5 その他

教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は2ページのとおり。

■教育·保育提供区域別の計画値と実績値 【教育·保育 1号認定】 I_ 御殿場地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		557	538	533	532	530
画	②確保の内容		735	737	739	741	741
値	③差分 (②-①)		178	199	206	209	211
	④実績	682	651	645	640	625	620
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0
実績	⑥空き利用可能枠数	53	84	90	95	110	115
植	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	682	651	645	640	625	620
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	735	735	735	735	735	735
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	53	84	90	95	110	115

Ⅱ 富士岡地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		287	278	267	258	252
画	②確保の内容		380	482	482	482	482
値	③差分 (②-①)		93	204	215	224	230
	④実績	250	225	215	206	199	195
ь.	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0
実	⑥空き利用可能枠数	130	155	267	276	283	287
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	250	225	215	206	199	195
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	380	380	482	482	482	482
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	130	155	267	276	283	287

Ⅲ 原里地区

" <u>—"</u>	**************************************										
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度				
Ē	1 ①量の見込み		300	291	281	284	280				
亘			455	480	480	480	480				
佢	③差分 (②-①)		155	189	199	196	200				
	④実績	294	278	256	223	206	196				
J	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0				
月糸		161	177	224	257	274	284				
一位		294	278	256	223	206	196				
111	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	455	455	480	480	480	480				
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	161	177	224	257	274	284				

Ⅳ 玉穂地区

<u> </u>										
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度			
計	①量の見込み		148	145	144	142	140			
画	②確保の内容		200	200	200	200	200			
値	③差分 (②-①)		52	55	56	58	60			
	④実績	159	146	154	137	111	89			
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0			
実績	⑥空き利用可能枠数	41	54	46	63	89	111			
植	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	159	146	154	137	111	89			
但	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	200	200	200	200	200	200			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	41	54	46	63	89	111			

V 印野地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		31	30	30	30	30
画	②確保の内容		40	40	40	40	40
値	③差分 (②-①)		9	10	10	10	10
	④実績	17	18	19	16	12	11
ь	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0
実	⑥空き利用可能枠数	23	22	21	24	28	29
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	17	18	19	16	12	11
但	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	40	40	40	40	40	40
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	23	22	21	24	28	29

VI 高根地区

۰_	同似地区						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
į	計 ①量の見込み		64	63	62	61	60
Ī	画 ②確保の内容		0	0	0	0	0
1	値 ③差分 (2-1)		▲ 64	▲ 63	▲ 62	▲ 61	▲ 60
	④実績	0	0	0	0	0	0
١,	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児	童等) -	_	-	1	-	_
	実 ⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	0
	積 ⑦実際に必要な供給量 (④+5)	-	_	-	1	-	_
1	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	0	0	0	0	0	0
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	_	_	-	ı	-	_

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 -教育・保育-

1 項目

項目名 <mark>教育·保育</mark>	育【2号認定】	担当部署 保育幼稚園課
	子ども(満3歳以上で「保育の必要 も園(保育所機能部分)・認可外係	な事由」に該当する子ども)に対し、保育所等(保育所・ 保育施設)で実施する保育

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	単位	J	(時点or期間	3月1日時点	実数or延べ数	実数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		1,232	1,195	1,170	1,160	1,147
計	②確保の内容		1,208	1,189	1,181	1,167	1,159
画	特定教育・保育施設		1,206	1,187	1,179	1,165	1,157
値	特定地域型保育事業		0	0	0	0	0
	認可外保育施設		2	2	2	2	2
	③差分 (②-①)		▲ 24	▲ 6	11	7	12
	④ 実績	1,243	1,246	1,201	1,217	1,227	1,228
	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[38]	[12]	[36]	[60]	[69]
	特定教育・保育施設	1,239	1,237	1,201	1,217	1,227	1,228
	特定地域型保育事業	_	0	0	0	0	0
	認可外保育施設	4	9	0	0	0	0
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	6	3	4	7	5	3
	特定教育・保育施設	6	3	4	7	5	3
実	特定地域型保育事業	0	0	0	0	0	0
績	認可外保育施設	0	0	0	0	0	0
値	⑥空き利用可能枠数	58	86	60	19	18	12
	特定教育・保育施設	58	86	60	19	18	12
	特定地域型保育事業	0	0	0	0	0	0
	認可外保育施設	0	0	0	0	0	0
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	1,249	1,249	1,205	1,224	1,232	1,231
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[17]	[10]	[54]	[72]	[84]
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	1,301	1,332	1,261	1,236	1,245	1,240
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	52	83	56	12	13	9
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[104.2%]	[106.6%]	[104.6%]	[101.0%]	[101.1%]	[100.7%]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
+	施設型給付費(2・3号全体)	-	505,196	720,616	724,735	711,481	742,144
	委託費(2・3号全体)	982,228	1,030,603	865,205	919,002	951,945	954,492
ш							
	保育料利用者負担額(2・3号全体)	494,918	477,328	340,079	357,390	351,310	245,345
収	施設型給付費(2・3号全体)公立法定代理受領	-	492,709	551,198	556,365	534,405	551,424
入	給付費(委託費)に係る国県負担金(2・3号全体)	397,368	519,472	556,442	586,829	503,252	735,688
	広域受託分給付費等(全体)	44,900	4,550	3,531	6,224	5,705	2,396

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

- ・全体として、計画値を上回る供給により、ニーズを充足している。一方で、特定の施設のみを希望する者の一部が 入所できない事があった。
- ・実際の利用児童数は計画値を上回っている。この一因として、利用者負担の軽減等による幼稚園希望者の保育所等へのシフト等が考えられる。

4 令和2年度以降の方向性等

- ・平成31年度開始の幼児教育・保育の無償化について、これまでのところ大きな需要変動は見受けられないものの、3歳以上児の料金の差がなくなることを踏まえて需要動向を注視していく必要がある。
- ・全体としては、需要を満たす供給体制を確保している。
- ・公立施設については、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、引き続き配置や定員の適正化を検討していく。

5 その他

教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は4ページのとおり。

■教育・保育提供区域別の計画値と実績値 【教育・保育 2号認定】 I_御殿場地区_____

	时从·物心巴							
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	↑ ①量の見込み		494	479	474	473	470	
Ē			401	397	392	390	386	
ſ	■ ③差分 (②-①)		▲ 93	▲82	▲82	▲83	▲84	
	④ 実績	393	408	385	383	388	394	
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	4	3	4	4	2	2	
三糸	★ り 空さ利用り能件数	18	18	15	2	2	1	
	(/)夫际に必安は供給里(4/+(3)/	397	411	389	387	390	396	
11		411	426	400	385	390	395	
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	14	15	11	▲ 2	0	▲ 1	

Ⅱ 富士岡地区

<u> </u>								
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計			255	247	237	229	224	
画	②確保の内容		309	299	299	290	290	
値	③差分 (②-①)		54	52	62	61	66	
	④実績	333	334	312	325	321	317	
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	1	0	0	1	1	0	
	6空さ利用り能件数	7	4	6	1	0	1	
績		334	334	312	326	322	317	
値	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	340	338	318	326	321	318	
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	6	4	6	0	▲ 1	1	

Ⅲ 原里地区

<u>и_///</u>	王地区						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		267	258	250	252	249
画	②確保の内容		237	232	229	229	226
値	③差分 (②-①)		▲30	▲26	▲ 21	▲23	▲23
	④実績	233	226	231	230	234	231
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	1	0
実	⑥空き利用可能枠数	4	27	11	0	3	0
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	233	226	231	230	235	231
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	237	253	242	230	237	231
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	4	27	11	0	2	0

Ⅳ 玉穂地区

۷ <u> </u>	医德地区							
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計	①量の見込み		131	128	127	125	124	
画	②確保の内容		119	119	119	119	118	
値	③差分 (②-①)		▲ 12	▲9	▲ 8	▲ 6	▲ 6	
	④実績	118	118	110	114	112	116	
Φ	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	1	1	1	
実	⑥空き利用可能枠数	10	6	7	5	5	0	
植	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	118	118	110	115	113	117	
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	128	124	117	119	117	116	
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	10	6	7	4	4	▲ 1	

V 印野地区

	THE PROPERTY OF THE PROPERTY O							
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計	①量の見込み		27	27	27	27	27	
画	②確保の内容		31	31	31	31	31	
値	③差分 (②-①)		4	4	4	4	4	
	④実績	45	43	44	49	54	57	
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0	
績	⑥空き利用可能枠数	9	11	4	6	4	5	
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	45	43	44	49	54	57	
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	54	54	48	55	58	62	
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	9	11	4	6	4	5	

VI 高根地区

<u> </u>	可似地区							
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計	①量の見込み		58	56	55	54	53	
画	②確保の内容		111	111	111	108	108	
値	③差分 (②-①)		53	55	56	54	55	
	④実績	121	117	119	116	118	113	
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	1	0	0	1	0	0	
実	⑥空き利用可能枠数	10	20	17	5	4	5	
植	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	122	117	119	117	118	113	
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	131	137	136	121	122	118	
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	9	20	17	4	4	5	

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 -教育・保育-

1 項目

<u>· </u>		
項目名	教育·保育【3号認定(0歳)】	担当部署 保育幼稚園課
項目の内容		保育の必要な事由」に該当する子ども)のうち0歳児に対し、保育所所機能部分)・地域型保育事業所・認可外保育施設)で実施する

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	アとも・テ月(文族争末計画順と美積値 単位		(時点or期間	3月1日時点	実数or延べ数	実数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		244	239	235	233	229
計	②確保の内容		198	206	212	224	229
画	特定教育・保育施設		171	179	185	197	202
値	特定地域型保育事業		15	15	15	15	15
	認可外保育施設		12	12	12	12	12
	③差分 (②-①)		▲ 46	▲33	▲23	▲9	0
	④実績	196	179	175	164		159
	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[▲ 19]	[▲31]	[▲ 48]	[▲ 57]	[▲ 70]
	特定教育・保育施設	176	157	156	144	151	139
	特定地域型保育事業	_	18	16	15	16	20
	認可外保育施設	20	4	3	5	0	0
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	95	79	66	63	55	78
	特定教育・保育施設	95	78	63	62	54	75
実	特定地域型保育事業	0	1	3	1	1	3
積	認可外保育施設	0	0	0	0	0	0
値	⑥空き利用可能枠数	0	2	0	0	1	2
	特定教育・保育施設	0	0	0	0	1	1
	特定地域型保育事業	0	2	0	0	0	1
	認可外保育施設	0	0	0	0	0	0
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	291	258	241	227	222	237
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[14]	[2]	[A 8]	[▲11]	[8]
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	196	181	175	164	168	161
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲ 95	▲ 77	▲ 66	▲ 63	▲ 54	▲ 76
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[67.4%]	[70.2%]	[72.6%]	[72.2%]	[75.7%]	[67.9%]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
±	施設型給付費(2・3号全体)	_	505,196	720,616	724,735	711,481	742,144
	委託費(2・3号全体)	982,228	1,030,603	865,205	919,002	951,945	954,492
щ	地域至休月和刊負	_	65,881	77,802	94,348	98,223	137,712
	保育料利用者負担額(2・3号全体)	494,918	477,328	340,079	357,390	351,310	245,345
収	施設型給付費(2・3号全体)公立法定代理受領	-	492,709	551,198	556,365	534,405	551,424
入	給付費(委託費)に係る国県負担金(2・3号全体)	397,368	519,472	556,442	586,829	503,252	735,688
	広域受託分給付費等(全体)	44,900	4,550	3,531	6,224	5,705	2,396

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

- ・供給可能量の減少と必要な供給量の増加により、供給不足は深刻化している。
- ・供給可能量が増加しない要因の一つとして、近年の保育士不足の影響により、最も人手が必要な0歳児(配置基準:保育士1人に対し児童3人まで保育可)の入所枠確保が厳しくなっていることが考えられる。

4 令和2年度以降の方向性等

- ・幼児教育・保育の無償化について、3歳未満児に対しては所得制限があるので、影響は限定的と考えられる。
- ・保育士不足の解消に向け、引き続き保育士の子どもの保育所入所を優遇する措置を講ずる。
- ・入所待ちが発生する状況の解消に向け、近年相談が多く寄せられる民間事業者による保育事業の実施について、供給不足地域での整備実現に向けて支援し、民間活力による保育の受皿拡充に努めていくとともに、公立施設については、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、引き続き配置や定員の適正化を検討していく。

5 その他

- ·平成31年度の保育利用率(O歳児): 23.0% = 確保の内容159人 ÷ O歳児人口691人 × 100
- ・教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は6ページのとおり。

■教育・保育提供区域別の計画値と実績値 【教育・保育 3号認定(O歳)】 I_御殿場地区

	,, <u>,, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		98	96	95	95	94
画	②確保の内容		72	75	78	78	79
値	③差分 (②-①)		▲26	▲21	▲ 17	▲ 17	▲ 15
	④実績	75	56	58	62	62	68
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	44	23	28	31	20	38
績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	1
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	119	79	86	93	82	106
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	75	56	58	62	62	69
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲ 44	▲ 23	▲28	▲ 31	▲ 20	▲ 37

Ⅱ 富士岡地区

<u> </u>									
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
計	①量の見込み		51	49	48	46	45		
画	②確保の内容		54	54	54	63	63		
値	③差分 (②-①)		3	5	6	17	18		
	④実績	61	56	57	44	47	44		
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	14	14	5	10	10	11		
実	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	1	1		
値	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	75	70	62	54	57	55		
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	61	56	57	44	48	45		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲ 14	▲ 14	▲ 5	▲ 10	▲ 9	▲ 10		

Ⅲ 原里地区

<u> "///</u>	你至地区							
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計	①量の見込み		53	52	50	51	50	
画	②確保の内容		39	44	47	47	50	
値	③差分 (②-①)		▲ 14	▲8	▲3	▲4	0	
	④実績	33	38	38	34	33	30	
Φ	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	19	24	20	10	18	13	
実	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	0	
植	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	52	62	58	44	51	43	
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	33	38	38	34	33	30	
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲ 19	▲ 24	▲20	▲ 10	▲ 18	▲ 13	

Ⅳ 玉穂地区

<u>٠</u>	玉િ地区							
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計	①量の見込み		26	26	26	25	24	
画	②確保の内容		12	12	12	12	13	
値	③差分 (②-①)		▲ 14	▲ 14	▲ 14	▲ 13	▲ 11	
	④実績	12	13	9	12	6	6	
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	10	8	10	7	3	7	
積	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	0	
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	22	21	19	19	9	13	
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	12	13	9	12	6	6	
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	▲ 10	▲8	▲ 10	▲ 7	▲ 3	▲ 7	

V 印野地区

v <u></u>	中野地区								
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
計	①量の見込み		5	5	5	5	5		
画	②確保の内容		9	9	9	9	9		
値	③差分 (②-①)		4	4	4	4	4		
	④実績	6	3	3	3	3	3		
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	3	5	3	1	1	4		
実	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	0		
値	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	9	8	6	4	4	7		
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	6	3	3	3	3	3		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲3	▲ 5	▲3	▲ 1	▲ 1	▲ 4		

VI 高根地区

± <u> □</u>	同议地区								
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
計	①量の見込み		11	11	11	11	11		
画	②確保の内容		12	12	12	15	15		
値	③差分 (②-①)		1	1	1	4	4		
	④実績	9	13	10	9	16	8		
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	5	5	0	4	3	5		
実績	⑥空き利用可能枠数	0	2	0	0	0	0		
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	14	18	10	13	19	13		
胆	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	9	15	10	9	16	8		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲ 5	▲ 3	0	▲ 4	▲ 3	▲ 5		

御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 -教育・保育-

1 項目

<u>' ' </u>		
項目名	教育·保育【3号認定(1·2歳)】	担当部署 保育幼稚園課
項目の内容		な事由」に該当する子ども)のうち1・2歳児に対し、保 部分)・地域型保育事業所・認可外保育施設)で実施

2 実施状況

①子ども·子育て支援事業計画値と実績値 ※H30以降の計画値は中間見直し後の数値

	単位)	(時点or期間	3月1日時点	実数or延べ数	実数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		744	739	721	724	715
計	②確保の内容		707	696	696	720	715
画	特定教育・保育施設		652	641	641	641	644
値	特定地域型保育事業		34	34	34	34	34
	認可外保育施設		21	21	21	21	21
	③差分 (②-①)		▲37	▲ 43	▲ 25	▲ 4	0
	④実績	671	690	674	700	659	683
	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[▲17]	[▲22]	[4]	[△ 61]	[▲ 32]
	特定教育・保育施設	634	655	643	670	631	636
	特定地域型保育事業	_	22	27	29	28	47
	認可外保育施設	37	13	4	1	0	0
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	23	46	37	46	45	32
	特定教育・保育施設	23	45	37	45	45	32
実	特定地域型保育事業	0	1	0	1	0	0
積	認可外保育施設	0	0	0	0	0	0
値	⑥空き利用可能枠数	13	4	6	0	4	0
	特定教育・保育施設	13	1	4	0	2	0
	特定地域型保育事業	0	3	2	0	2	0
	認可外保育施設	0	0	0	0	0	0
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	694	736	711	746	704	715
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[A 8]	[▲28]	[25]	[▲20]	[0]
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	684	694	680	700	663	683
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	▲ 10	▲ 42	▲ 31	▲ 46	▲ 41	▲ 32
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[98.6%]	[94.3%]	[95.6%]	[93.8%]	[94.2%]	[95.5%]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
±	施設型給付費(2・3号全体)	_	505,196	720,616	724,735	711,481	742,144
	委託費(2・3号全体)	982,228	1,030,603	865,205	919,002	951,945	954,492
щ	地域至休月和刊負	_	65,881	77,802	94,348	98,223	137,712
	保育料利用者負担額(2・3号全体)	494,918	477,328	340,079	357,390	351,310	245,345
収	施設型給付費(2・3号全体)公立法定代理受領	-	492,709	551,198	556,365	534,405	551,424
入	給付費(委託費)に係る国県負担金(2・3号全体)	397,368	519,472	556,442	586,829	503,252	735,688
	広域受託分給付費等(全体)	44,900	4,550	3,531	6,224	5,705	2,396

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

- ・平成31年度に新たに特定地域型保育事業が1施設整備されたことにより、供給可能量が増加し、供給不足がわずかながら改善した。
- ・近年の保育士不足の影響により、0歳児のみならず、1・2歳児(配置基準:保育士1人に対し児童6人まで保育可) までも入所枠の確保が厳しくなっていることが考えられる。
- ・「⑦実際に必要な供給量」が高い水準で維持しているのは、就業率の上昇等による保育需要の増加が一因と考えられる。

4 令和2年度以降の方向性等

- ・幼児教育・保育の無償化について、3歳未満児に対しては所得制限があるので、影響は限定的と考えられる。
- ・保育士不足の解消に向け、引き続き保育士の子どもの保育所入所を優遇する措置を講ずる。
- ・入所待ちが発生する状況の解消に向け、近年相談が多く寄せられる民間事業者による保育事業の実施について、供給不足地域での整備実現に向けて支援し、民間活力による保育の受皿拡充に努めていくとともに、公立施設については、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、引き続き配置や定員の適正化を検討していく。

5 その他

・平成31年度の保育利用率は次のとおり。

 $1\sim2$ 歳児: 47.6% = 確保の内容 683人 ÷ $1\sim2$ 歳児人口 1,432人 × 1000~2歳児: 39.6% = 確保の内容 842人 ÷ $0\sim2$ 歳児人口 2,123人 × 100

・教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は8ページのとおり。

■教育・保育提供区域別の計画値と実績値 【教育・保育 3号認定(1・2歳)】

I 御殿場地区 ※H30以降の計画値は中間見直し後の数値

	124.1/	V-9-0E		次行の次件の計画には「向元直の数に								
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度				
	計	①量の見込み		298	296	292	295	287				
	画	②確保の内容		238	227	227	264	264				
	値	③差分 (②-①)		▲ 60	▲69	▲ 65	▲31	▲23				
		④実績	250	245	234	233	230	242				
	実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	9	26	20	15	21	17				
	表績	⑥空き利用可能枠数	4	0	4	0	1	0				
	傾値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	259	271	254	248	251	259				
1	胆	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	254	245	238	233	231	242				
		⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	▲ 5	▲26	▲ 16	▲ 15	▲ 20	▲ 17				

Ⅱ 富士岡地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		154	153	146	142	139
画	②確保の内容		179	179	179	170	170
値	③差分 (②-①)		25	26	33	28	31
	④実績	180	177	178	197	174	182
#	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	2	3	2	6	3	3
実績	⑥空き利用可能枠数	2	0	2	0	2	0
植	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	182	180	180	203	177	185
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	182	177	180	197	176	182
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	0	▲3	0	▲ 6	▲ 1	▲ 3

Ⅲ 原里地区

<u> </u>	主地区						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
言	①量の見込み		161	159	154	157	155
亘	②確保の内容		142	142	142	142	142
佢	③差分 (②-①)		▲ 19	▲ 17	▲ 12	▲ 15	▲ 13
	④実績	121	137	127	139	133	133
⋴	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	3	11	9	10	7	5
月新	し空さ利用り能俘敛	3	1	0	0	0	0
位		124	148	136	149	140	138
111	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	124	138	127	139	133	133
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	▲ 10	▲ 9	▲ 10	▲ 7	▲ 5

Ⅳ 玉穂地区

· <u> </u>							
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		79	79	78	79	78
画	②確保の内容		59	59	59	55	55
値	③差分 (②-①)		▲20	▲20	▲ 19	▲24	▲23
	④実績	50	54	54	59	58	59
4	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	4	5	4	13	6	4
実	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	0
績値	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	54	59	58	72	64	63
115	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	50	54	54	59	58	59
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	▲ 4	▲ 5	▲ 4	▲ 13	▲ 6	▲ 4

V 印野地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		17	17	17	17	17
画	②確保の内容		30	30	30	30	30
値	③差分 (②-①)		13	13	13	13	13
	④実績	23	24	30	24	24	24
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	2	0	0	1	4	2
績	⑥空き利用可能枠数	1	0	0	0	0	0
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	25	24	30	25	28	26
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	24	24	30	24	24	24
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	▲ 1	0	0	▲ 1	▲ 4	▲ 2

VI 高根地区

	X-0H	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		35	35	34	34	33
画	②確保の内容		59	59	59	59	59
値	③差分 (②-①)		24	24	25	25	26
	④ 実績	47	53	51	48	40	43
+	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	3	1	2	1	4	1
実績	⑥空き利用可能枠数	3	3	0	0	1	0
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	50	54	53	49	44	44
100	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	50	56	51	48	41	43
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	0	2	▲ 2	▲ 1	▲ 3	▲ 1

『殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 一教育・保育・ 【参考】 就学前児童人口と教育・保育施設等の利用状況

※認可外保育施設の入所児童は、入所児童数に含めていない。

- ※広域利用児童は、「委託分=受託分」として計上することで±0とした。
- ※児童人口、入園(所)児童数等はそれぞれ時点が異なるため、利用率や希望率は参考値となる。
- ※表中の年表記「H○○」は年度を表している(例:H27→平成27年度)。

■就学前児童(O~5歳児)全体

_									
			H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
児達	童数(3.31現在 ※R2は4.30現在)	1	5,128	5,030	4,877	4,765	4,575	4,286	4,273
	入園児童数(5.1現在)	2	1,402	1,318	1,289	1,222	1,153	1,008	1,045
سد	入園待ち・待機(5.1現在)	3	_	_	_	-	-	_	_
教育	教育必要数(②+③)	4	1,402	1,318	1,289	1,222	1,153	1,008	1,045
'	教育利用率(②/①)	⑤	27.3%	26.2%	26.4%	25.6%	25.2%	23.5%	24.5%
	教育希望率(④/①)	6	27.3%	26.2%	26.4%	25.6%	25.2%	23.5%	24.5%
	入所児童数(3.1現在)	7	2,049	2,089	2,028	2,080	2,053	2,070	
_	入所待ち・待機(3.1現在)	8	124	128	107	116	105	113	
保育	保育必要数(⑦+⑧)	9	2,173	2,217	2,135	2,196	2,158	2,183	
'	保育利用率(⑦/①)	10	40.0%	41.5%	41.6%	43.7%	44.9%	48.3%	
	保育希望率(9/①)	11)	42.4%	44.1%	43.8%	46.1%	47.2%	50.9%	
教	育・保育施設等利用者数(②+⑦)	12	3,451	3,407	3,317	3,302	3,206	3,078	
教	育・保育利用率(⑫/①)	13	67.3%	67.7%	68.0%	69.3%	70.1%	71.8%	
教	育・保育施設等希望者数(④+⑨)	14)	3,575	3,535	3,424	3,418	3,311	3,191	
教	育•保育希望率(⑭/①)	15)	69.7%	70.3%	70.2%	71.7%	72.4%	74.5%	

【参考】地区別の就学前児童人口の推移(各年度3月31日現在)

地		区	H26	H27	H28	H29	H30	H31
御	殿	場	2,208	2,179	2,132	2,148	2,086	1,946
富	±	岡	963	897	860	816	769	700
原		里	1,050	1,042	995	973	948	934
玉		穂	554	569	544	502	456	403
印		野	114	105	96	93	93	91
高		根	239	238	250	233	223	209
合		計	5,128	5,030	4,877	4,765	4,575	4,283

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移 ※保育所等利用待機児童数調査より

年度	4月1日時点		7月1日時点		10月1	日時点	1月1日時点	
一 一	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)
H28	33	(0)	49	(0)	93	(40)	179	(148)
H29	55	(13)	73	(14)	136	(93)	158	(128)
H30	77	(0)	102	(1)	149	(1)	135	(3)

■歳児別

	小汉	.,	L
\cap	뿌ㅣ	ΙВ	

<u>U</u> ⊪	艾児							
		H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
児頭	量数(3.31現在 ※H31は4.30現在) ①	787	833	750	743	692	616	617
	入園児童数(5.1現在) ②							
教	入園待ち・待機(5.1現在) ③							
育	教育必要数(②+③) ④							
=	教育利用率(②/①) ⑤							
	教育希望率(④/①) ⑥							
	入所児童数(3.1現在) ⑦	176	175	172	163	167	159	
保	入所待ち・待機(3.1現在) ⑧	95	79	66	63	55	78	
育	保育必要数(⑦+⑧) 9	271	254	238	226	222	237	
=	保育利用率(⑦/①) ①	22.4%	21.0%	22.9%	21.9%	24.1%	25.8%	
	保育希望率(⑨/①) ①	34.4%	30.5%	31.7%	30.4%	32.1%	38.5%	
教育	育·保育施設等利用者数(⑦) ①	176	175	172	163	167	159	
	育·保育利用率(⑫/①)	22.4%	21.0%	22.9%	21.9%	24.1%	25.8%	
教育	育·保育施設等希望者数(⑨) ⑭	271	254	238	226	222	237	
教育	育·保育希望率(4)/(1)) (15)	34.4%	30.5%	31.7%	30.4%	32.1%	38.5%	

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移(0歳児) ※保育所等利用待機児童数調査より

年度	4月1日時点		7月1	7月1日時点		10月1日時点		1月1日時点	
十段	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	(うち待機)
H28	4	(0)	10	(0)	38	(28)	110	(101)	(101)
H29	8	(0)	23	(0)	66	(59)	91	(91)	(91)
H30	11	(0)	37	(0)	73	(0)	78	(2)	(2)

1-2歳児

	上が終し	1106	1107	1100	1100	1120	1101	DΩ
<u></u>		H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
児頭	童数(3.31現在 ※H31は4.30現在) ①	1,712	1,653	1,633	1,572	1,497	1,416	1,428
	入園児童数(5.1現在)②入園待ち・待機(5.1現在)③教育必要数(②+③)④							_
教	入園待ち・待機(5.1現在) ③							
育	教育必要数(②+③) ④							
	教育利用率(②/①) 5 教育希望率(④/①) 6							
	教育希望率(④/①) ⑥							
	入所児童数(3.1現在)	634	677	674	700	659	683	
保	入所待ち・待機(3.1現在) ⑧	23	46	37	46	45	32	
育	保育必要数(⑦+⑧) ⑨	657	723	711	746	704	715	
l	保育利用率(⑦/①) ①	37.0%	41.0%	41.3%	44.5%	44.0%	48.2%	
	保育希望率(⑨/①) ①	38.4%	43.7%	43.5%	47.5%	47.0%	50.5%	
教育	育・保育施設等利用者数(⑦) ⑫	634	677	674	700	659	683	
教育		37.0%	41.0%	41.3%	44.5%	44.0%	48.2%	
教育	育·保育施設等希望者数(⑨) ⑭	657	723	711	746	704	715	
教	育・保育希望率(14/11) 15	38.4%	43.7%	43.5%	47.5%	47.0%	50.5%	

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移(1・2歳児) ※保育所等利用待機児童数調査より

年度	4月1日時点		7月1日時点		10月1	日時点	1月1日時点	
十茂	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)
H28	22	(0)	34	(0)	50	(12)	61	(47)
H29	34	(13)	39	(14)	53	(34)	56	(28)
H30	44	(0)	59	(0)	66	(0)	51	(0)

3~5歳児

. 0 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 ·											
		H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2			
児頭	童数(3.31現在 <mark>※H31は4.30現在</mark>) ①	2,629	2,544	2,494	2,450	2,386	2,254	2,228			
	入園児童数(5.1現在) ②	1,402	1,318	1,289	1,222	1,153	1,008	1,045			
教	入園待ち・待機(5.1現在) 3		_	-	_	_	_	_			
ᆇ	教育必要数(②+③) 4		1,318	1,289	1,222	1,153	1,008	1,045			
	教育利用率(②/①) ⑤		51.8%	51.7%	49.9%	48.3%	44.7%	46.9%			
	教育希望率(4/1) 6	53.3%	51.8%	51.7%	49.9%	48.3%	44.7%	46.9%			
	入所児童数(3.1現在) ⑦		1,237	1,182	1,217	1,227	1,228				
保	入所待ち・待機(3.1現在) 8	6	3	4	7	5	3				
育	保育必要数(⑦+⑧) 9	1,245	1,240	1,186	1,224	1,232	1,231				
	保育利用率(⑦/①) ①		48.6%	47.4%	49.7%	51.4%	54.5%				
	保育希望率(9/1) (1)	/ 1711/0	48.7%	47.6%	50.0%	51.6%	54.6%				
	育・保育施設等利用者数(②+⑦) ①		2,555	2,471	2,439	2,380	2,236				
教育	育•保育利用率(⑫/①) (13	100.5%	100.4%	99.1%	99.6%	99.7%	99.2%				
教育	育・保育施設等希望者数(④+⑨) [4	2,647	2,558	2,475	2,446	2,385	2,239				
教育	育・保育希望率(14)/(1)) (15	100.7%	100.6%	99.2%	99.8%	100.0%	99.3%				
	※ 人口・入所(周) 旧帝笙の時占が異	たスため 10	006超上たっ	ている実記・	があります			-			

- ※ 人口・人所(園)児童等の時点が異なるため、100%超となっている表記があります。

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移(3~5歳児) ※保育所等利用待機児童数調査より

9	<u> "石』八川 1寸つ " 1寸18</u>	沈里奴切み	·		不月川守州爪					
	年度	4月1	日時点	7月1	3時点	10月1	日時点	1月1	∃時点	
	十段	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	
	H28	7	(0)	4	(0)	5	(0)	8	(0)	
	H29	13	(0)	11	(0)	17	(0)	12	(9)	
	H30	12	(0)	6	(1)	10	(1)	6	(1)	

1 項目

<u>' ' </u>		
項目名	時間外保育事業(延長保育事業)	担当部署 保育幼稚園課
	保育所等を利用する保育の必要性の認定を受けた子ども 常の利用可能時間内の送迎が難しい場合等に応じて、各 行う保育事業	

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

			サード (文版事業計画能と実) 単位	XIE)			時点o	r期間	年	間	実数or	延べ数	実	数
				平成26年月	叓	平成27年	F度	平成2	8年度	平成2	9年度	平成3	0年度	平成3	1年度
	1)	量の	見込み			1,131		1,106		1,083		1,070		1,057	
	21	確保	の内容			1,131 (23	か所)	1,106	(23か所)	1,083	(23か所)	1,070	(23か所)	1,057	(23か所)
計		時間	引外保育事業			- (21	か所)	_	(21か所)	_	(21か所)	_	(21か所)	ı	(21か所)
画			特定教育・保育施設			- (18	か所)	-	(18か所)	_	(18か所)	_	(18か所)	ı	(18か所)
値			特定地域型保育事業所			- (37	か所)	-	(3か所)	_	(3か所)	_	(3か所)	ı	(3か所)
		その)他(時間外保育事業に準ずるもの)			- (27	か所)	_	(2か所)	_	(2か所)	_	(2か所)	1	(2か所)
			認可外保育施設	\		- (27	か所)	-	(2か所)	_	(2か所)	_	(2か所)	ı	(2か所)
		差分				0		0		0		0		0	
	4)	実績		1,112 (227)	所)	1,074 (24	か所)	1,036	(22か所)	1,027	(22か所)	1,212	(22か所)	1,148	(23か所)
	×	[]内	は②との差分(実績ー確保の内容)			[▲57]		[▲ 70]		[▲ 56]		[142]		[91]	
		時間	引外保育事業	1,074 (187)	所)	1,062 (21	か所)	1,028	(21か所)	1,024	(21か所)	1,210	(21か所)	1,147	(22か所)
			特定教育•保育施設	1,074 (18カ	所)	1,049 (18	か所)	1,013	(18か所)	1,014	(18か所)	1,188	(18か所)	1,123	(18か所)
			特定地域型保育事業所	- (0\lambda)	所)	13 (37	か所)	15	(3か所)	10	(3か所)	22	(3か所)	24	(4か所)
実		その)他(時間外保育事業に準ずるもの)	38 (4カ)	所)	12 (37	か所)	8	(1か所)	3	(1か所)	2	(1か所)	1	(1か所)
看			認可外保育施設	38 (4カン	所)	12 (37	か所)	8	(1か所)	3	(1か所)	2	(1か所)	1	(1か所)
値			需要量(利用待ち児童等)	0		0		0	\	0		0	\setminus	0	
	_		利用可能枠数	0		0 \		0		0		0		0	
	7	実際	に必要な供給量 (④+⑤)	1,112		1,074		1,036		1,027		1,212		1,148	
			は①との差分(実必要量-量の見込み)	·	\setminus	[▲57]		[▲70]		[▲ 56]		[142]		[91]	
			の供給可能量 (④+⑥)	1,112	_\	1,074		1,036		1,027		1,212		1,148	
	9	実際	の供給過不足量 (⑧-⑦)	0		0		0		0		0	$\overline{}$	0	
	Ж	[]内	は充足率(⑧/⑦)	[100.0%]		[100.0%]		[100.0%]		[100.0%]		[100.0%]		[100.0%]	

②主な事業収支 (単位:千円)

	⑤工场事未认文 (丰位: 11)/										
	/	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度			
-	^	対応保育士(臨時職員)の賃金(公立)	5,469	5,488	5,450	5,523	4,571	4,571			
-	出	事業実施施設に対する補助金(私立)	7,610	9,586	9,693	8,442	8,499	8,084			
ı	Ļ										
	lп	国·県補助金	5,073	6,390	6,460	6,260	5,661	6,350			
,	又	利用者負担金	1,843	1,830	1,920	1,783	1,567	1,492			
-	^										

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

園行事等の特別な事情のある日を除いては、概ね利用者の希望どおり実施することができた。

4 令和2年度以降の方向性等

需要については、当面は概ね「量の見込み」のとおり推移するものと思われる。

5 その他

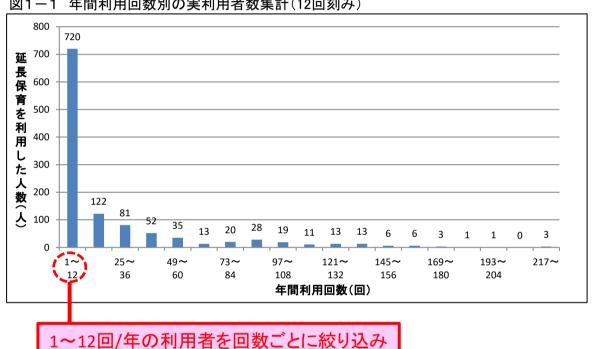
- ・年間利用回数が多くなるほど利用者数が少なくなる。年1~12回(月1回(換算)以下の利用)の利用者が全体の6割を占め、そのうち年1回利用者が全体の2割を占める。⇒12ページ参照。
- ・教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は13ページのとおり。
- ・延べ利用者数は、H30:23,594人、H31:23,059人(保育短時間認定児の開所時間内の延長保育は除く。)。
- ・上記実績は、開所時間(7~18時)を超えた延長保育の利用実績を集計したものである。保育短時間認定児の開所時間内の延長保育実績は、実人数:191人、延べ人数:3,248人(H30)、実人数:213人、延べ人数:3,477人(H31)。

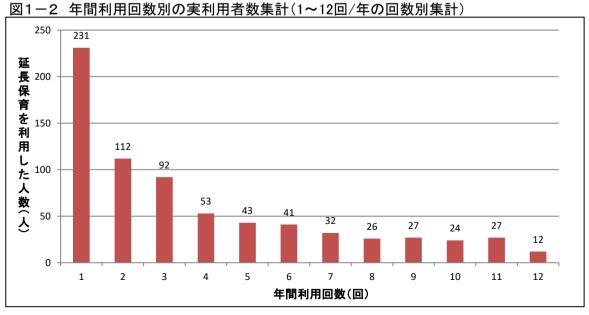
■時間外保育(延長保育)年間利用回数別実利用者 集計【平成30年度】(地区別の集計値は施設所在地による)

地		数	1~ 12	13~ 24	25 ~ 36	37 ~ 48	49 ~ 60	61 ~ 72	73 ~ 84	85 ~ 96	97 ~ 108	109~ 120	121 ~ 132	133 ~ 144		157 ~ 168	169 ~ 180	181 ~ 192	193 ~ 204		217~	合計
全	1	体	720	122	81	52	35	13	20	28	19	11	13	13	6	6	3	1	1	0	3	1,147
(;	割合)	(62.8%)	(10.6%)	(7.1%)	(4.5%)	(3.1%)	(1.1%)	(1.7%)	(2.4%)	(1.7%)	(1.0%)	(1.1%)	(1.1%)	(0.5%)	(0.5%)	(0.3%)	(0.1%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.3%)	(100.0%)
御	殿	場	267	46	28	14	16	4	10	6	6	3	2	3	0	1	3	0	0	0	0	409
富	± [刣	184	30	22	14	8	5	6	9	10	4	7	3	3	1	0	0	0	0	2	308
原	ļ	里	128	28	20	14	6	4	3	8	0	2	3	5	2	2	0	1	1	0	1	228
玉	7	憓	71	11	5	7	3	0	0	4	3	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	108
印	Ē	野	30	1	2	2	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	38
高	7	根	40	6	4	1	1	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	56

※保育短時間認定の延長保育利用者を含む

年間利用回数別の実利用者数集計(12回刻み) 図1-1





■教育・保育提供区域別の計画値と実績値 【時間外保育事業(延長保育事業)】 I 御殿場地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		454	443	439	436	434
画	②確保の内容		454 (8か所)	443 (8か所)	439 (8か所)	436 (8か所)	434 (8か所)
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	413 (9か所)	364 (9か所)	370 (8か所)	359 (8か所)	410 (8か所)	410 (9か所)
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	413	364	370	359	410	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	413	364	370	359	410	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	0	0	0	-

Ⅱ 富士岡地区

	工画心區						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		234	228	219	210	206
画	②確保の内容		234 (4か所)	228 (4か所)	219 (4か所)	210 (4か所)	206 (4か所)
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	285 (4か所)	288 (4か所)	276(3か所)	287 (3か所)	328 (3か所)	308 (3か所)
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	285	288	276	287	328	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	285	288	276	287	328	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	0	0	0	-

Ⅲ 原里地区

<u> </u>	主地区						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		245	239	231	233	229
画	②確保の内容		245 (5か所)	239 (5か所)	231 (5か所)	233 (5か所)	229 (5か所)
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	214 (4か所)	229 (5か所)	200 (5か所)	198 (5か所)	249 (5か所)	228 (5か所)
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	214	229	200	198	249	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	214	229	200	198	249	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	0	0	0	-

Ⅳ 玉穂地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		120	119	118	116	114
画	②確保の内容		120 (2か所)	119 (2か所)	118 (2か所)	116 (2か所)	114 (2か所)
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	103 (2か所)	91 (2か所)	95 (2か所)	101 (2か所)	125 (2か所)	108 (2か所)
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	103	91	95	101	125	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	103	91	95	101	125	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	0	0	0	-

V 印野地区

- Flat	- 17·10·10·10·10·10·10·10·10·10·10·10·10·10·						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		25	25	25	25	25
画	②確保の内容		25 (1か所)				
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	32 (1か所)	32 (1か所)	31 (1か所)	29 (1か所)	42 (1か所)	38 (1か所)
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	32	32	31	29	42	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	32	32	31	29	42	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	0	0	0	-

VI 高根地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		53	52	51	50	49
画	②確保の内容		53 (3か所)	52 (3か所)	51 (3か所)	50 (3か所)	49 (3か所)
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	65 (2か所)	70 (2か所)	64 (3か所)	53 (3か所)	55 (3か所)	56 (3か所)
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0	0	
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	65	70	64	53	55	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	65	70	64	53	55	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	0	0	0	0	0	-

1 項目

項目名	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	担当部署	子育て支援課
~~	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校就学児童に対活の場を与えて健全な育成を図る事業	し、授業の終	終了後に遊びの場、生

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

※H30以降の計画値は中間見直し後の数値

	単位			(時点or期間	5月1日時点	実数or延べ数	実数
				平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み	4		928	926	913	1,060	1,080
計		うち 小学1~3年生		746	746	730	889	890
画		うち 小学4~6年生		182	180	183	171	190
値	②確保の内容	字		795 (18か所)	835 (19か所)	835 (19か所)	1,108 (24か所)	1,287 (29か所)
	③差分 (②-	-①)		▲ 133	▲91	▲ 78	48	207
	4)実績		763	826	920	1,006	1,003	1,030
	少大順		(16か所)	(21か所)	(23か所)	(23か所)	(24か所)	(28か所)
	※[]内は②と	の差分(実績ー確保の内容)		[31]	[85]	[171]	[1 05]	[▲ 257]
		うち 小学1~3年生	723	758	821	864	885	909
		うち 小学4~6年生	40	68	99	142	118	121
実	⑤潜在需要量	量(入所待ち・待機児童等)	0	33	17	23	53	96
績値	⑥空き利用す	T能枠数	85	84	96	130	159	265
112	⑦実際に必要	要な供給量 (④+⑤)	763	859	937	1,029	1,056	1,126
	※[]内は①との	の差分(実必要量-量の見込み)		[▲ 69]	[11]	[116]	[▲ 4]	[46]
	⑧実際の供給	合可能量 (④+⑥)	848	910	1,016	1,136	1,162	1,295
	⑨実際の供給	合過不足量 (⑧−⑦)	85	51	79	107	106	169
	※[]内は充足	率(⑧/⑦)	[111.1%]	[105.9%]	[108.4%]	[110.4%]	[110.0%]	[115.0%]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
+	放課後児童クラブ運営費	84,523	108,691	121,730	124,351	125,928	123,515
支出	民間放課後児童健全育成費補助事業	7,335	15,523	18,940	21,158	29,220	69,263
Ι	民間放課後児童クラブ整備費補助事業	49,695	2,793	0	28,604	19,921	0
ılπ	国庫 補助金	0	32,525	35,245	63,042	59,488	61,902
収入	県補助金	62,147	32,525	35,038	47,864	50,812	60,514
	財産区繰入金	20,292	3,061	780	877	0	0

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

児童数の減少以上に、入所率増加による需要の増大が続いており、一部校区で待機が生じている。 公設クラブにおいては、人員確保の面からも更なる施設の拡充は厳しい状況であるため、民間クラブの参入を促進した。平成31年度中に3クラブの民間クラブ新設が進み、待機解消の一助となっているが、公設クラブを優先して希望するケースや併願するケースが多い。

公設クラブの床面積の再測による定員減のため、制度の経過措置を延長し、当分の間は定員を越えて受け入れを行うことができる体制を整えた。また、保育を必要とする児童がより入りやすいように入所選考基準を改正した。

4 令和2年度以降の方向性等

入所率の増加が続き、需要は今後数年間は微増傾向と推測される。新規支援員の確保を引き続き行うほか、民間 クラブの新規開所を促進し、保護者の多様なニーズに応えることができる体制を整えていく。

5 その他

- ・教育・保育提供区域(小学校区)ごとの実績は、15~17ページのとおり。
- ・一体型放課後児童クラブ及び放課後子供教室の実績は、17ページのとおり。

■教育・保育提供区域別の計画値と実績値 【放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)】
I 御殿場小学校区 ※H30以降の計画値は中間見直し後の数値

	以 物了了 人						し反び数に
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		160	159	159	225	219
計	小学1~3年生		131	129	127	205	189
画	小学4~6年生		29	30	32	20	30
値	②確保の内容		123 (3か所)	123 (3か所)	123 (3か所)	210 (5か所)	225 (6か所)
	③差分 (②-①)		▲37	▲36	▲36	▲ 15	6
	④実績	134 (3か所	142 (4か所)	161 (4か所)	201 (4か所)	226 (4か所)	227 (4か所)
	小学1~3年生	122	142	159	180	208	210
_	小学4~6年生	12	0	2	21	18	17
実績	⑤潜在需要量(入所待ち	・待機児童等) 0	18	17	2	10	35
値	⑥空き利用可能枠数	-	6	10	4	0	89
	⑦実際に必要な供給	量 (④+⑤) 134	160	178	203	236	262
	⑧実際の供給可能量	(4+6) -	148	171	205	226	316
	⑨実際の供給過不足	量 (⑧-⑦) -	▲12	▲ 7	2	▲10	54

Ⅱ 東小学校区

			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量	の見込み		111	118	116	102	108
計	小学1~3年生		97	104	101	82	86	
画	1	小学4~6年生		14	14	15	20	22
値	2確	保の内容		63 (2か所)	103 (3か所)	103 (3か所)	108 (3か所)	120 (3か所)
	③差	分 (②-①)		▲48	▲ 15	▲ 13	6	12
	4)実	績	88 (2か所)	77 (2か所)	86 (4か所)	102 (4か所)	91 (4か所)	92 (4か所)
	1	小学1~3年生	87	72	74	74	70	71
-	1	小学4~6年生	1	5	12	28	21	21
実績	⑤潜	在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0
値	6空	き利用可能枠数	7	7	24	24	23	26
	⑦実	際に必要な供給量 (④+⑤)	88	77	86	102	91	92
	8実	際の供給可能量 (④+⑥)	95	84	110	126	114	118
	9実	際の供給過不足量 (8-7)	7	7	24	24	23	26

Ⅲ 御殿場南小学校区

		2117 7 127	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1)	量の見込み		141	142	142	141	147
計			112	115	114	113	117	
画		小学4~6年生		29	27	28	28	30
値	21	確保の内容		115 (2か所)	115 (2か所)	115 (2か所)	159 (2か所)	168 (2か所)
	3	差分 (②-①)		▲26	▲27	▲27	18	21
	4	実績	105 (2か所)	116 (2か所)	116 (2か所)	137 (2か所)	144 (2か所)	153 (3か所)
		小学1~3年生	104	109	109	107	117	124
Φ.		小学4~6年生	1	7	7	30	27	29
実績		替在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0
値	6	空き利用可能枠数	25	9	13	53	35	28
	7	実際に必要な供給量 (④+⑤)	105	116	116	137	144	153
	8	実際の供給可能量 (④+⑥)	130	125	129	190	179	181
	9	実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	25	9	13	53	35	28

Ⅳ 富士岡小学校区

	=		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1):	量の見込み		72	70	68	120	120
計		小学1~3年生		52	49	47	106	103
画		小学4~6年生		20	21	21	14	17
値	2	確保の内容		88 (2か所)	88 (2か所)	88 (2か所)	80 (3か所)	120 (3か所)
	3	差分 (②-①)		16	18	20	▲ 40	0
	4	実績	57 (2か所)	77 (2か所)	96 (2か所)	104 (2か所)	96 (2か所)	90 (2か所)
		小学1~3年生	55	63	86	99	96	90
実		小学4~6年生	2	14	10	5	0	0
績	⑤ }	替在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	8	16	19
値	6	空き利用可能枠数	23	4	0	0	0	1
			57	77	96	112	112	109
	8	実際の供給可能量(④+⑥)	80	81	96	104	96	91
	9	実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	23	4	0	▲ 8	▲16	▲18

Ⅴ 神山小学校区

<u> </u>	_	1.1.KE						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1	量の見込み		98	95	91	102	89
計		小学1~3年生		77	75	73	72	59
画		小学4~6年生		21	20	18	30	30
値	2	確保の内容		114 (2か所)	114 (2か所)	114 (2か所)	171 (4か所)	171 (4か所)
	3	差分 (②-①)		16	19	23	69	82
	4	実績	93 (2か所)	90 (3か所)	117 (3か所)	102 (3か所)	80 (4か所)	88 (4か所)
		小学1~3年生	92	73	101	91	70	66
ь		小学4~6年生	1	17	16	11	10	22
実績	⑤	潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0
値		空き利用可能枠数	6	23	14	52	82	51
	7	実際に必要な供給量 (④+⑤)	93	90	117	102	80	88
	8	実際の供給可能量 (④+⑥)	99	113	131	154	162	139
	9	実際の供給過不足量 (8-7)	6	23	14	52	82	51

VI 原里小学校区

			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1)	量の見込み		88	83	78	102	116
計		小学1~3年生		63	60	58	97	106
画		小学4~6年生		25	23	20	5	10
値	27	確保の内容		40 (1か所)	40 (1か所)	40 (1か所)	79 (2か所)	129 (3か所)
	3	差分 (②-①)		▲ 48	▲ 43	▲38	▲23	13
	4	実績	67 (1か所)	84 (2か所)	86 (2か所)	96 (2か所)	95 (2か所)	107 (5か所)
		小学1~3年生	61	84	82	96	95	99
_		小学4~6年生	6	0	4	0	0	8
実績	⑤ %	替在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	6	0	4	6	16
値	6	空き利用可能枠数	0 \	0	14	0	0 \	41
	7	実際に必要な供給量(④+⑤)	67	90	86	100	101	123
	8	実際の供給可能量 (④+⑥)	67	84	100	96	95	148
	95	実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	▲ 6	14	▲ 4	▲ 6	25

Ⅲ 朝日小学校区

			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量	量の見込み		80	80	80	77	89
計		小学1~3年生		66	65	64	67	81
画	小学4~6年生		14	15	16	10	8	
値	②確	催保の内容		78 (1か所)	78 (1か所)	78 (1か所)	80 (1か所)	91 (2か所)
	③差	量分 (②-①)		▲2	▲2	▲2	3	2
	4)実	ミ 績	59 (1か所)	65 (1か所)	67 (1か所)	75 (1か所)	75 (1か所)	83 (1か所)
	4	小学1~3年生	59	63	59	61	74	82
-		小学4~6年生	0	2	8	14	1	1
実績	⑤潜	在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	1	18	8
値		일き利用可能枠数	11	13	12	0	0	0
	⑦実	ミ際に必要な供給量 (④+⑤)	59	65	67	76	93	91
	8)美	ミ際の供給可能量 (④+⑥)	70	78	79	75	75	83
	9実	ミ際の供給過不足量 (8-7)	11	13	12	1	▲18	▲ 8

Ⅷ_玉穂小学校区

ᆂ	想小子 佼区						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		99	99	99	108	106
計	小学1~3年生		82	83	81	88	84
画	小学4~6年生		17	16	18	20	22
値	②確保の内容		80 (1か所)	80 (1か所)	80 (1か所)	93 (2か所)	135 (3か所)
	③差分 (2-1)		▲19	▲19	▲ 19	▲ 15	29
	④実績	88 (1か所)	92 (2か所)	102 (2か所)	101 (2か所)	102 (2か所)	100 (2か所)
	小学1~3年生	80	74	82	90	89	96
_	小学4~6年生	8	18	20	11	13	4
実績	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0 \	0	0	8	3	18
値	⑥空き利用可能枠数	0	8	0	0	0	7
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	88	92	102	109	105	118
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	88	100	102	101	102	107
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	8	0	▲ 8	A 3	▲ 11

区 印野小学校区

121	1 1 NH						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
(1	量の見込み		27	28	29	26	27
	小学1~3年生		23	24	24	19	21
	小学4~6年生		4	4	5	7	6
2	確保の内容		40 (1か所)	40 (1か所)	40 (1か所)	40 (1か所)	40 (1か所)
3)差分 (2-1)		13	12	11	14	13
4	実績	21 (1か所)	29 (1か所)	31 (1か所)	28 (1か所)	31 (1か所)	34 (1か所)
	小学1~3年生	21	27	24	21	23	26
	小学4~6年生	0	2	7	7	8	8
(5)潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0	0	0
6	空き利用可能枠数	9	11	9	12	9	7
7	実際に必要な供給量(④+⑤)	21	29	31	28	31	34
8	実際の供給可能量 (④+⑥)	30	40	40	40	40	41
9	実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	9	11	9	12	9	7
		小学4~6年生 ②確保の内容 ③差分 (②-①) ④実績 小学1~3年生 小学4~6年生 ⑤潜在需要量(入所待5·待機児童等) ⑥空き利用可能枠数 ⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	・ できるのでは、 ・ 平成26年度 ①量の見込み / 小学1~3年生 / 小学4~6年生 ・ 20 ②確保の内容 ③差分(②-①) ④実績 ・ 21 (1か所) 小学1~3年生 / 小学4~6年生 ・ 21 (1か所) ⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等) ・ 0 ⑥空き利用可能枠数 ・ 9 ⑦実際に必要な供給量(④+⑤) ・ 21 ⑧実際の供給可能量(④+⑥) 30	中成26年度 平成27年度 ①量の見込み 小学1~3年生 小学4~6年生 23 4 4 (1か所) ②確保の内容 ③差分(②-①) 13 ④実績 小学1~3年生 小学1~3年生 小学4~6年生 21 (1か所) 29 (1か所) 小学4~6年生 の 2 ⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等) の ⑥空き利用可能枠数 0 11 7実際に必要な供給量(④+⑤) 0 2 2 3 40 ⑧実際の供給可能量(④+⑥) 30 40	平成26年度 平成27年度 平成28年度 ①量の見込み 小学1~3年生 小学4~6年生 23 4 4 4 4 4 4 (1か所) 40 (1か所) 3差分 (2)-①) 24 4 4 4 4 4 (1か所) 40 (1か所) 31 (1か所) 31 (1か所) 小学1~3年生 小学4~6年生 21 (1か所) 29 (1か所) 31 (1か所) 31 (1か所) 9 7 (5)潜在需要量(入所待ち・待機児童等) 0 (6)空き利用可能枠数 9 7実際に必要な供給量(④+⑤) 21 9 11 9 29 31 31 40 29 31 31 40 ③実際の供給可能量(④+⑥) 30 40 40 40	平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 ①量の見込み 小学1~3年生 小学4~6年生 23 4 4 4 4 4 5 24 24 24 24 24 24 24 24 24 26 40 (1か所) 40 (1か所) 40 (1か所) 3差分 (2)-①) 40 (1か所) 40 (1か所) 40 (1か所) 31 (1か所) 28 (1か所) 28 (1か所) 29 (1か所) 31 (1か所) 28 (1か所) 小学1~3年生 小学4~6年生 21 27 24 21 27 24 21 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31	平成26年度 平成26年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 ①量の見込み 小学1~3年生 小学4~6年生 23 4 4 4 4 4 5 7 24 19 40 (1か所) 40 (1か所) 4

X 高根小学校区

			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	1)1	量の見込み		52	52	51	57	59	
計		小学1~3年生		43	42	41	40	44	
画		小学4~6年生		9	10	10	17	15	
値	27	確保の内容		54 (1か所)	54 (1か所)	54 (1か所)	70 (2か所)	70 (2か所)	
	3	差分 (②-①)		2	2	3	13	11	
	4)	実績	51 (1か所)	54 (2か所)	60 (2か所)	60 (2か所)	63 (2か所)	56 (2か所)	
		小学1~3年生	42	51	46	45	43	45	
		小学4~6年生	9	3	14	15	20	11	
実績	⑤渚	替在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	9	0	0	0	0	
値		空き利用可能枠数	0 \	3	0	15	10	15	
	7	実際に必要な供給量 (④+⑤)	51	63	60	60	63	56	
	8	実際の供給可能量 (④+⑥)	51	57	60	75	73	71	
	95	実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	▲ 6	0	15	10	15	

■一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室の計画値と実績値(各年5月1日現在)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	子供教室開級小学校区数(校区)		8	9	10	8	8
値	一体型の放課後児童クラブ及び放 課後子供教室数(箇所)		3	3	4	3	3
実績	子供教室開級小学校区数(校区)	8	8	8	8	8	8
値	一体型の放課後児童クラブ及び放 課後子供教室数(箇所)	3	3	3	3	3	3
差	子供教室開級小学校区数(校区)		0	1	▲ 2	0	0
分	一体型の放課後児童クラブ及び放 課後子供教室数(箇所)		0	0	1	0	0

1 項目

項目名	子育て短期支援事業(ショートステイ事業) 担当部署 子育て支援課
項目の内容	保護者が疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等で一定期間、養育・保護を行う事業

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	単位	人	日	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成30年度	
計	①量の見込み		0	0	0	0	0
画	②確保の内容		0	0	0	0	0
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	0	0	0	0	0	0
	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	_	-	_	-	-	
実		_	_	_	_	_	
績	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	_	_	_	_	-	_
値	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[]	[]	[]	[]	[]
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_	l	_	_	1	_
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	_	_	_	_	_	_
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]	[]	[]	[]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
专							
出							
収							
入							

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

市内の児童のショートステイ事業を実施する事業所等がなく、事業実施には至らなかった。

4 令和2年度以降の方向性等

保護者の出産や急病時等における児童の受け入れ先についての相談があることから、潜在的な需要はあると予測する。他の自治体の例を参考にし、事業所のみならず、里親登録者への委託等も視野に入れ、事業実施の可能性を検討していく。

5	そ	Ø,	H	þ

1 項目

項目名	地域子育て支援拠点事業 担当部署	子育て支援課子ども家庭センター
項目の内容	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについ供、助言等を行う事業。ここでは、0~2歳児を対象とする。	ての相談、情報の提

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	<u>/ J</u>	でも・一方(文法事系計画値と美額)	쁘					Д ппп	<i></i>				7.1	2 7/2/2
		単位			口			r期間		·間	実数or延べ数			ヾ数
			平成2	6年度	平成2	7年度	平成2	8年度	平成2	9年度	平成3	0年度	平成3	1年度
	(①量の見込み			27,268		26,956		26,373		25,964		25,597	
言	 	②確保の内容			84,020	(29か所)	84,020	(29か所)	84,020	(29か所)	84,020	(29か所)	84,020	(29か所)
匪	Ī	地域子育て支援拠点事業			81,540	(9か所)	81,540	(9か所)	81,540	(9か所)	81,540	(9か所)	81,540	(9か所)
佂		その他(地域子育て支援拠点事業に準ずるもの)			2,480	(20か所)	2,480	(20か所)	2,480	(20か所)	2,480	(20か所)	2,480	(20か所)
		③差分 (②-①)			56,752		57,064		57,647		58,056		58,423	
	(④ 実績	29,956	(29か所)	29,777	(29か所)	30,471	(29か所)	30,543	(29か所)	28,277	(29か所)	25,306	(29か所)
		※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)			[▲54,243]		[▲ 53,549]		[▲53,477]		[▲55,743]		[▲58,714]	
		地域子育て支援拠点事業	27,322	(9か所)	27,405	(9か所)	28,475	(9か所)	27,830	(9か所)	26,358	(9か所)	23,497	(9か所)
		その他(地域子育て支援拠点事業に準ずるもの)	2,634	(20か所)	2,372	(20か所)	1,996	(20か所)	2,713	(20か所)	1,919	(20か所)	1,809	(20か所)
手	₹ (⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	_		_	\setminus	_		_		_	\setminus	_	
頛	Ę	⑥空き利用可能枠数	_		_		_		_		_		_	
偃	Ī	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	_		_		_		_		_		_	
		※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)			[]		[]		[]		[]		[]	
	(⑧実際の供給可能量(④+⑥)	_		_		-		-	\	_		_	\
	(9実際の供給過不足量 (8-⑦)	_		_		_		_		_		-	
		※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]		[]		[]		[]		[]		[]	

②主な事業収支 (単位:千円)

		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
7	4	拠点子育て支援センター事業(子ども家庭センター)	10,904	11,366	11,255	12,078	14,003	14,684
ر H	_ T	地域子育て支援センター事業(公立保育園)	402	384	360	347	318	320
_	Ц	地域子育て支援センター事業(私立保育園)	60,614	60,614	63,455	63,780	64,148	65,216
4	ס	国·県補助金	45,708	45,708	47,846	48,096	48,426	49,278
1	`.	諸収入(事業参加者負担金)	11	0	0	0	0	0
	`							

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

新型コロナウイルスの影響により、子ども家庭センターは3月2日から休館になったため、利用実績は「量の見込み」を下回った。

4 令和2年度以降の方向性等

新型コロナウイルスの対策を行った上で、施設利用について、ホームページ、リーフレット、声かけなど各施設が連携して周知に努める必要がある。

5 その他

施設別の実績は20ページのとおり

■施設別の実績【地域子育て支援拠点事業】

事業 施設区分		名称	実施園	地区	平月	成29年度	平月	成30年度	平月	成31年度
争未	* 加設区グ 1 名称 1 名称 1 日本 1 日		天 爬图	린	全体	うち0~2歳児	全体	うち0~2歳児	全体	うち0~2歳児
① 1	地域子育て支	援拠点事業			84,937	27,830	87,400	26,731	77,281	23,497
		子ども家庭センター	-	玉穂	63,806	16,476	68,115	16,369	60,198	14,319
	私立保育所	さんかく屋根ひろば [*]	高根学園保育所	御殿場	3,829	2,058 *	2,933	1,576 *	3,022	1,624 *
		すみれらんど*	すみれ保育園	富士岡	3,114	1,673 *	2,350	1,263 *	2,232	1,199 *
		ハッピーランド*	富岳保育園	富士岡	1,047	562 *	1,248	670 *	1,038	557 *
		わんぱくらんど*	双葉保育園	原里	654	351 *	676	363 *	596	320 *
		すくすくらんど*	萩原保育園	御殿場	891	478 *	956	513 *	816	438 *
		=# "VF#*	神山保育園	富士岡						
		ラポールの広場 [*]	神山認定こども園	富士岡	2,771	1,489 *	2,635	1,416 *	2,628	1,412 *
		プチとらパーク*	とらのこ保育園	原里	4,077	2,191 *	3,245	1,744 *	2,618	1,407 *
		みらいランド*	みらい保育園	御殿場	4,748	2,552 *	5,242	2,817 *	4,133	2,221 *
27	の他(地域-	子育て支援拠点事業に	準じたもの)		4,337	2,713	3,804	1,919	4,264	1,809
	公立幼稚園	おひさまぽかぽか広場	御殿場幼稚園	御殿場	465	190	985	174	1,010	176
		なかよし広場	富士岡幼稚園	富士岡	235	60	167	40	230	116
		にこにこ広場	竈幼稚園	富士岡	154	54	183	64	171	54
		くすのき広場	神山幼稚園	富士岡	89	51	104	30	172	36
		わくわくランド	原里幼稚園	原里	375	391	232	210	343	168
		ひよこクラブ	原里西幼稚園	原里	194	88	108	67	152	42
		にこにこクラブ	森之腰幼稚園	原里	194	66	404	294	482	212
		わいわい広場	玉穂幼稚園	玉穂	197	132	116	60	143	55
	私立幼稚園	ちびっこ天使の会	御殿場聖マリア幼稚園	御殿場	247	230	221	195	252	204
		みなみパークであそぼう!	みなみ幼稚園	御殿場	332	332	206	206	119	119
	公立保育所	ミッキーハウス	東保育園	御殿場	161	90	79	42	113	61
		ちびっこランド	西保育園	御殿場	204	114	140	75	106	56
		ぴょんぴょんランド	原里第1保育園	原里	349	189	103	53	174	90
		このゆびとまれ	原里第2保育園	原里	184	101	45	24	59	31
		にこにこランド	玉穂第1保育園	玉穂	140	79	123	67	129	68
		ぽけっとらんど	玉穂第2保育園	玉穂	220	123	179	103	198	106
		わくわくランド	高根第1保育園	高根	108	61	92	51	99	55
		なかよしひろば	高根第2保育園	高根	68	40	53	26	59	30
	私立保育所	いちごみるく	みなみ保育園	御殿場	214	214	78	39	107	53
	公立こども園	なかよしランド	印野こども園	印野	207	108	186	99	146	77
		合計(①+②)			89,274	30,543	91,204	28,650	81,545	25,306

**私立保育所・こども園は、各園の全体合計に公立保育所・こども園全体合計に占める0~2歳児の利用割合を乗じたものを概算値として記載

	平月	成29年度	平月	成30年度	平成31年度	
	全体	うち0~2歳児	全体	うち0~2歳児	全体	うち0~2歳児
公立保育所・こども園の実績合計	1,641	905	1,000	540	1,083	574
「全体」に占める「0~2歳児」の割合	55.1%			54.0%	53.0%	

【参考】地区別集計

地		区	平成29年度			平	成30年度		平成31年度			
吧			全体	うち0~2歳児	実施箇所数	全体	うち0~2歳児		全体	うち0~2歳児		
御	殿	場	11,091	6,258	9か所	10,840	5,637	9か所	9,678	4,952	9か所	
富	\pm	岡	7,410	3,889	6か所	6,687	3,483	6か所	6,471	3,374	6か所	
原		里	6,027	3,377	7か所	4,813	2,755	7か所	4,424	2,270	7か所	
玉		穂	64,363	16,810	4か所	68,533	16,599	4か所	60,668	14,548	4か所	
印		野	207	108	1か所	186	99	1か所	146	77	1か所	
高		根	176	101	2か所	145	77	2か所	158	85	2か所	
合		計	89,274	30,543	29か所	91,204	28,650	29か所	81,545	25,306	29か所	

1 項目

※H30以降の計画値は中間見直し後の数値

項目名	一時預かり事業(幼稚園型)	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	幼稚園及び認定こども園(幼稚園機能部分)において、主は長期休業日等に一時的に幼児を預かる事業	に在園児を対	対象に教育時間の前後又

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

※H30以降の計画値は中間見直し後の数値

\Box	士と	こも・子育て文援事業計画値と実施			以降の計画	世は中间見し	し仮の数値	
		単位	人	日	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1	量の見込み		15,481	15,014	14,703	14,582	14,420
	2	確保の内容		14,000 (10か所)	20,400 (12か所)	20,800 (12か所)	18,170 (11か所)	18,170 (11か所)
計		一時預かり事業(幼稚園型)		- (0か所)	6,400 (2か所)	6,800 (2か所)	2,100 (1か所)	2,100 (1か所)
画		特定教育・保育施設	\		6,400 (2か所)	6,800 (2か所)	2,100 (1か所)	2,100 (1か所)
値		その他(一時預かり事業(幼稚園型)に準ずるもの)		14,000 (10か所)	14,000 (10か所)	14,000 (10か所)	16,070 (10か所)	16,070 (10か所)
		特定教育・保育施設	\ <u></u>	2,000 (8か所)	2,000 (8か所)	2,000 (8か所)	5,070 (8か所)	5,070 (8か所)
		確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	\	12,000 (2か所)	12,000 (2か所)	12,000 (2か所)	11,000 (2か所)	11,000 (2か所)
		差分 (②-①)		▲1,481	5,386	6,097	3,588	3,750
		実績	12,492 (10か所)			1	23,559 (11か所)	
	%	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[▲2,871]	[▲6,996]	[▲5,075]	[5,389]	[14,861]
		一時預かり事業(幼稚園型)	0 (0か所)	0 (0か所)			1,409 (1か所)	,
		特定教育・保育施設	0 (0か所)	0 (0か所)	594(1か所)	734(1か所)	1,409(1か所)	1,376 (1か所)
		その他(一時預かり事業(幼稚園型)に準ずるもの)	12,492 (10か所)	11,129 (10か所)	12,810 (10か所)	14,991 (10か所)	22,150 (10か所)	31,655 (10か所)
		特定教育・保育施設	1,630 (8か所)	1,537 (8か所)	1,686(8か所)	4,998(8か所)	10,236 (8か所)	17,196 (8か所)
実		確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	10,862 (2か所)	9,592 (2か所)	11,124 (2か所)	9,993 (2か所)	11,914 (2か所)	14,459 (2か所)
績		潜在需要量(利用待ち児童等)	_\	_\	_\	_\	_\	-
値	6	空き利用可能枠数	-	-	_ \	-	_ \	-
	_	実際に必要な供給量 (④+⑤)	- \	-	_ \	-	- \	-
		※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	\vdash					
		実際の供給可能量 (④+⑥)	_ \	_ \	_ \	_ \	_ \	_
		実際の供給過不足量 (8-⑦)	-	-	-	-	-	-
	×	※[]内は充足率(⑧/⑦)			[]			[]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
₹	事業実施施設に対する補助金			644	567	594	587
出出	対応教諭(臨時職員)の賃金(公立)						7,795
ш							
収	国·県補助金			430	628	525	5,834
¹ \(\chi_{\chi}\)							
					·		

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

平成31年度からの公立幼稚園の預かり保育本格施行に合わせ、午後5時までにしたこと、また、令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化にあたり、保育の必要性があると認定された場合は預かり保育も無償化の対象となったことにより、大幅な増加となった。

4 令和2年度以降の方向性等

条件付きながら無償化の対象となったことにより、保護者のニーズによって今後も利用者が増えていく可能性がある。

5 その他

教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は22ページのとおり。

■教育・保育提供区域別の計画値と実績値【一時預かり事業(幼稚園型)】

「 知题提換区 ※H30以降の計画値は中間見直し後の数値

I <u>街</u>	殿場地区			:X:H3U);	以降の計画値	担け甲间兄担	<u>し伎の剱胆</u>
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		6,208	6,013	5,959	5,947	5,912
画	②確保の内容		12,560 (3か所)	12,960 (4か所)	13,360 (4か所)	12,210 (3か所)	12,210 (3か所)
値	③差分 (②-①)		6,352	6,947	7,401	6,263	6,298
	④実績	11,392 (3か所)	10,036 (3か所)	11,836 (3か所)	11,626 (3か所)	14,401 (3か所)	20,505 (3か所)
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-					-
積	⑥空き利用可能枠数	_		_ \	_ \	_ \	_ \
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	_ \					_ \
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	_ \	_ \	_ \	_ \	_
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	-	-	-	-	-	-

Ⅱ 富士岡地区

<u>" — </u>	===							
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
i	計	①量の見込み		3,204	3,101	2,976	2,868	2,812
	画	②確保の内容		540 (3か所)	6,540 (4か所)	6,540 (4か所)	2,900 (4か所)	2,900 (4か所)
1	値	③差分 (②-①)		▲2,664	3,439	3,564	32	88
		④ 実績	394 (3か所)	473 (3か所)	974 (4か所)	1,621 (4か所)	3,131 (4か所)	3,505 (4か所)
١.	実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-	-	-	-
1	夫	⑥空き利用可能枠数	- \	-	-	-	-	-
		⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	- \	- \	- \	- \	- \	-
		⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_	-	-	-	-	-
		⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-	-

Ⅲ 原里地区

ц <u>//</u>	主地位						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		3,352	3,241	3,139	3,170	3,126
画	②確保の内容		560 (3か所)	560 (3か所)	560 (3か所)	1,490 (3か所)	1,490 (3か所)
値	③差分 (②-①)		▲2,792	▲2,681	▲2,579	▲ 1,680	▲ 1,636
	④ 実績	412 (3か所)	422 (3か所)	381 (3か所)	1,406 (3か所)	3,728 (3か所)	6,224 (3か所)
4	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-	-	-	-
美績	⑥空き利用可能枠数	-	-	-	-	- \	-
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	-	- \	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-	-	-	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	-	-	-	-	-	-

Ⅳ_玉穂地区

٠	10.1	心心区						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
Ī	+	①量の見込み		1,649	1,611	1,598	1,576	1,562
Ū	画	②確保の内容		340 (1か所)	340 (1か所)	340 (1か所)	1,570 (1か所)	1,570 (1か所)
1	直	③差分 (②-①)		▲ 1,309	▲ 1,271	▲ 1,258	▲ 6	8
		④ 実績	294 (1か所)	198 (1か所)	213 (1か所)	1,072 (1か所)	2,299 (1か所)	3,153 (1か所)
		⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-	-	-	-
	実	⑥空き利用可能枠数	-	-	- \	-	-	-
	^溴	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	_ \	-	-	-
'		⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_ \	_ \		-	_	-
		⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	-	_	-	-	-	-

V 印野地区

/ <u>⊢lı</u>	打地区						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		345	340	338	339	340
画	②確保の内容		- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
値	③差分 (②-①)		▲345	▲ 340	▲338	▲339	▲340
	④実績	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-\	- \	-	-	-
績	⑥空き利用可能枠数	- \	_ \	-	- \	- \	-
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	- \	_ \	-	- \	- \	-
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)		\	_ \	_ \	_ \	_
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-	-	-	-

VI 高根地区

vт <u> </u>	可似り	也位						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
Ī	+ 1	量の見込み		723	708	693	682	668
		確保の内容		- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
1	直 ③	差分 (②-①)		▲ 723	▲ 708	▲ 693	▲682	▲ 668
	4	実績	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
	<u>5</u>	潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-\	- \	-	-	-
<u> </u>		空き利用可能枠数	-	_ \	- \	- \	- \	-
1 4	古 【少	実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	_ \	-	_ \	-	-
"	8	実際の供給可能量 (④+⑥)	-	_ \	-	_ \	-	-
	9	実際の供給過不足量 (8-7)	_	_	-	-	-	-

1 項目

項目名	一時預かり事業(幼稚園型以外)	担当部署	保育幼稚園課
ALON JE	家庭における保育が一時的に困難となった場合に、保育所を預かり、必要な保育を行う事業。ここでは、「子育て短期で び「子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター く])」を含む。	支援事業(トワ	ノイライトステイ事業)」及

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

		も・子育て支援事業計画値と実施 単位		В	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数
	_	一	平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成30年度	7 // //
	(1) :	量の見込み	\	11.939	11.709	11.461	11.317	11.172
		確保の内容	\	,	15,517 (22か所)	,	,	,
	0.	一時預かり事業(幼稚園型以外)	\		11.770 (17か所)	-		
		特定教育・保育施設	\	, 11.530 (17か所)	, 11,770 (17か所)	· 11.770 (17か所)	· 11,770 (17か所)	11,770 (17か所)
		その他(一時預かり事業(幼稚園型以外)に準ずるもの)	\	2.055 (5か所)		2.055 (5か所)		2.055 (5か所)
計		特定教育・保育施設	\	25 (1か所)	25 (1か所)	25 (1か所)	25 (1か所)	25 (1か所)
画		特定地域型保育事業所	\	1,450 (2か所)	1,450 (2か所)	1,450 (2か所)	1,450 (2か所)	1,450 (2か所)
値		認可外保育施設	\	580 (2か所)	580 (2か所)	580 (2か所)	580 (2か所)	580 (2か所)
		子育て短期支援事業(トワイライトステイ事業)		- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
		子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業[病 児・緊急対応強化事業を除く])		1,728	1,692	1,656	1,637	1,616
	3	差分 (2-1)	\	3,374	3,808	4,020	4,145	4,269
	4	実績	11,082 (22か所)	14,177 (24か所)	12,139 (22か所)	11,927 (22か所)	11,130 (22か所)	9,639 (24か所)
	×	[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[▲1,136]	[▲3,378]	[▲3,554]	[▲4,332]	[▲5,802]
		一時預かり事業(幼稚園型以外)	9,518 (17か所)	11,460 (20か所)	9,830 (20か所)	9,538 (20か所)	8,426 (20か所)	6,870 (22か所)
		特定教育・保育施設	9,518 (17か所)	10,803 (17か所)	8,992 (17か所)	8,894 (17か所)	8,136 (17か所)	6,288 (18か所)
		特定地域型保育事業所	- (-か所)	657 (3か所)	838 (3か所)	644 (3か所)	290 (3か所)	582 (4か所)
		その他(一時預かり事業(幼稚園型以外)に準ずるもの)	453 (5か所)	269 (4か所)	196 (2か所)	222 (2か所)	423 (2か所)	222 (2か所)
		特定教育・保育施設	43(1か所)	43 (1か所)	2 (1か所)	157(1か所)	5 (1か所)	54(1か所)
		認可外保育施設	410 (4か所)	226(3か所)	194(1か所)	65(1か所)	418(1か所)	168(1か所)
実績		子育て短期支援事業 (トワイライトステイ事業)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-カン所)
値		子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業[病 児・緊急対応強化事業を除く])	1,111	2,448	2,113	2,167	2,281	2,547
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)		-\	-\	-\	-\	-\	-\
		空き利用可能枠数						- \
	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)		_ \	_ \				-
	*	[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)						[]
	8	実際の供給可能量 (④+⑥)	\	\		\	\	
	9	実際の供給過不足量 (8-7)	-	-	-	-	-	-
	×	[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]				[]

②主な事業収支 (単位:千円)

_	<u> </u>							
	/	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
-	щ	対応保育士(臨時職員)の賃金(公立)	45,350	35,029	27,847	34,012	19,748	9,465
1	土出	事業実施施設に対する補助金(私立)	13,579	10,904	12,525	9,084	11,461	15,885
'	F							
	又	国・県補助金	22,446	17,796	15,032	16,984	17,577	17,269
•	1X 7	利用者負担金	9,625	9,124	8,498	8,370	6,434	5,006
١.	^							

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

公立保育所等で一時預かり専任保育士の配置が困難であったことから利用実績が減少した一方、私立保育所等での預かり実績は増加したため、全体の利用実績は減少した。

4 令和2年度以降の方向性等

保育ニーズの増加に伴い、当該事業に対するニーズも増えていく可能性が見込まれる。

5 その他

- ・各年度の実績において、公立は減少し、私立は増加する傾向が続いている。
- ・施設別の実績は24ページのとおり。

■施設別の実績【一時預かり事業(幼稚園型以外)】

	施設区分	実施園	地区	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1	一時預かり	事業		11,812	10,002	9,591	8,522	6,870
	公立保育所	東保育園	御殿場	727	411	106	20	2
		西保育園	御殿場	79	25	18	83	4
		原里第1保育園	原里	909	1,498	1,080	764	206
		原里第2保育園	原里	1,601	1,156	741	642	318
		玉穂第1保育園	玉穂	258	809	1,481	1,013	619
		玉穂第2保育園	玉穂	1,360	655	1,299	866	650
		高根第1保育園	高根	273	110	135	155	61
		高根第2保育園	高根	54	64	0	1	2
	私立保育所	高根学園保育所	御殿場	336	172	244	7	0
		すみれ保育園	富士岡	408	174	84	63	41
		富岳保育園	富士岡	557	542	455	142	226
		双葉保育園	御殿場	226	26	2	69	37
		萩原保育園	御殿場	226	26	2	69	14
		神山保育園	富士岡	482				
		みなみ保育園	御殿場	77	123	193	371	111
		とらのこ保育園	原里	1,653	843	855	1,349	1,321
		みらい保育園	御殿場	1,213	· ·	1,229	1,652	2,264
		印野こども園	印野	590	572	668	617	128
		神山認定こども園 【H28.4~】	富士岡		368	304	322	284
	私立小規模保育事業所	ちびっこ園 【H27.4~】	原里	88	45	27	26	57
		ちびっこ東園 【H31.4~】	御殿場	126	146	51	27	34
		にじいろ保育園 【H27.4~】	御殿場	126	146	51	27	20
		すずらん託児所 【H27.5~】	高根	443	647	566	237	471
2		預かり事業に準じたもの)		269	196	222	423	222
	私立保育所		原里	43	2	157	5	54
		こどもの家はしもと	御殿場	179	194	65	418	168
		ちびっこ園 【~H27.3】	御殿場					
		SMILEKIDS NURSERY [~H27.3]	御殿場					
		あおぞらキッズハウス【~H28.3】	富士岡	13				
	<u>L</u>	にじいろ幼児アカデミー【H27.4~】	御殿場	34				
_		支援事業(トワイライトステイ事業)		-	_	-	-	
4	子育て援助活動	J支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事	業を除く])	2,448	2,113	2,167	2,281	2,547
		合計(①+②+③+④)		14,529	12,311	11,980	11,226	9,639

【参考】地区別集計(一時預かり事業(①②)のみ)

	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•					
地		区	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
御	殿	場	3,349 (11か所) 2,713 (10か所)	1,961 (10か所)	2,743 (10か所)	2,654 (10か所)
富	士	岡	1,460 (4か所	1,084 (3か所)	843 (3か所)	527 (3か所)	551 (3か所)
原		里	4,294 (5か所	3,544 (5か所)	2,860 (5か所)	2,786 (5か所)	1,956 (5か所)
玉	;	穂	1,618 (2か所	1,464 (2か所)	2,780 (2か所)	1,879 (2か所)	1,269 (2か所)
印		野	590 (1か所	572 (1か所)	668 (1か所)	617 (1か所)	128 (1か所)
高		根	770 (3か所	821 (3か所)	701 (3か所)	393 (3か所)	534 (3か所)
合		計	12,081(26か所) 10,198 (24か所)	9,813 (24か所)	8,945 (24か所)	7,092 (24か所)

1 項目

項目名	病児保育事業(病児・病後児保育事業)	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	急な病気や病気からの回復期等で集団保育が困難な子どもをいて保育を行う事業。ここでは、「子育て援助活動支援事業(フ [病児・緊急対応強化事業])」を含む。		14/21 4 4/11

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	子とも・子育て支援事業計画値と実績値 単位	人	日	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		986	965	945	934	922
計	②確保の内容		4,080 (4か所)		4,080 (4か所)		4,080 (4か所)
画	病児·病後児保育 事業 特定教育·保育施設		4,080 (4か所)	4,080	4,080 (4か所)	4,080	4,080 (4か所)
値	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])		0	0	0	0	0
	③差分 (②-①)		3,094	3,115	3,135	3,146	3,158
	④実績	570 (4か所)	617 (4か所)	567 (4か所)	468 (4か所)	431 (4か所)	271 (4か所)
	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[A 3,463]	[A 3,513]	[A 3,612]	[A 3,649]	[A 3,809]
	病児·病後児保育 事業 特定教育·保育施設	570 (4か所)	617 (4か所)	567 (4か所)	468 (4か所)	431 (4か所)	271 (4か所)
実	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])	0	0	0	0	0	0
績	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	-	_	-	_	-	-
値	⑥空き利用可能枠数	_	_	_	_	_	_
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	_	_ []	_ []	_ []	_ []	_ []
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_	_	_	_	_	_
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦) ※[]内は充足率(⑧/⑦)					_ []	_ []

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
支	事業実施施設に対する補助金(私立)	13,641	18,576	18,576	16,718	16,078	11,052
出出							
収	国·県補助金	9,094	12,384	12,384	11,782	10,684	9,848
⁴ X							

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

新型コロナウイルス感染症の影響等により、前年度と比較して病児保育・病後児保育とも利用実績は減少したが、概ね利用者の希望どおり実施することはできた。

4 令和2年度以降の方向性等

事業の実施体制を維持していくとともに、事業について継続して周知する。

5 その他

施設別の実績は26ページのとおり。

■施設別の実績【病児・病後児保育事業】

病児保育

施設区分	施設区分 実施施設 均		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
私立保育所	みらい保育園	御殿場	74	56	111	85	65
	合計		74	56	111	85	65

【参考】地区別集計

地	地 区		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
御	殿	場	74(1か所)	56(1か所)	111(1か所)	85 (1か所)	65 (1か所)
富	±	岡	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
原		里	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
玉		穂	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
印		野	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
高		根	0(0か所)	0(0か所)	0(0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
合		計	74(1か所)	56(1か所)	111(1か所)	85 (1か所)	65 (1か所)

病後児保育

施設区分	実施施設	地区	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
私立保育所	富岳保育園	富士岡	403	405	254	197	84
	双葉保育園	原里	95	89	86	113	89
	とらのこ保育園	原里	16	17	16	31	14
	みらい保育園	御殿場	29	0	1	5	19
合計			543	511	357	346	206

【参考】地区別集計

地		区	平成	27年度	平成	.28年度	平成29年度		平成30年度	平成31年度
御	殿	場	29	(1か所)	0	(1か所)	1	(1か所)	5 (1か所)	19 (1か所)
富	±	岡	403	(1か所)	405	(1か所)	254	(1か所)	197 (1か所)	84 (1か所)
原		里	111	(2か所)	106	(2か所)	102	(2か所)	144 (2か所)	103 (2か所)
玉		穂	0	(0か所)	0	(0か所)	0	(0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
印		野	0	(0か所)	0	(0か所)	0	(0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
高		根	0	(0か所)	0	(0か所)	0	(0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
合		計	543	(4か所)	511	(4か所)	357	(4か所)	346 (4か所)	206 (4か所)

1 項目

<u>' ' ' ' ' </u>			
項目名	子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業 を除く])	担当部署	子育て支援課子ども家 庭センター
項目の内容	乳幼児や小学生等の子育て中の保護者を会員として、子どもの望する者(委託会員)と、援助を行うことを希望する者(受託会員格、調整を行う事業。ここでは、小学校就学児童を対象とする。		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値 ※H30以降の計画値は中間見直し後の数値

\sim	リナとも 丁月(又版尹未)	コ四位と大阪に			AHOUM	井の田田旧	は中間元臣	し反い妖に
	単位	人	人日		年間	実数or延べ数	延べ数	
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
1	計 ①量の見込み			1,348	1,340	1,336	3,918	3,860
画	画 ②確保の内容			1,348	1,340	1,336	3,918	3,860
	値 ③差分 (②-①)			0	0	0	0	0
	4)実績 ※[]内は②との差分(実績-	確保の内容)	1,420	2,500 [1,152]	3,896 [2,556]	2,780 [1,444]	3,483 [▲ 435]	3,378 [▲ 482]
	⑤潜在需要量(利用待ち	児童等)	-	-	1	-	_	_
_	実 ⑥空き利用可能枠数		_	-	-	_	_	_
	績 ⑦実際に必要な供給量 値 ※[]内は①との差分(実必要		_	_ []	_ []	_ []	_ []	_ []
	⑧実際の供給可能量 ((4 + 6)	_	_	_	_	_	_
	⑨実際の供給過不足量	(8-7)	_	_	_	_	_	_
	※[]内は充足率(⑧/⑦)		[]	[]	[]	[]	[]	[]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	ファミリー・サポート・センター事業	3,604	5,416	5,406	5,116	5,566	6,000
	¥						
ıl	小山町負担金	216	281	264	268	278	299
4. 7	は、具補助金	2,700	2,906	2,906	2,906	2,906	2,906

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価 平成31年度も平日昼間を1時間当たりワンコイン(500円)とし、PR強化を継続した。利用者が減少した理由は送 迎の利用者が減少したためである。

4 令和2年度以降の方向性等

利用増に対応するため、	受託会員の地	増加に力を入れる	0
車の安全確保に心掛ける	るとともに、利	用者にとってより何	もいやすくなるようにする。

5	その)他
J	(U.	J 1113.

1 項目

項目名	利用者支援事業	担当部署	保育幼稚園課 健康推進課
項目の内容	一人一人の子どもが健やかに成長することができる地域社会の その保護者等、または妊娠している方がその選択に基づき、教 援を円滑に利用できるよう、必要な支援を行うことを目的とする	育•保育•保	

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

※H30以降の計画値は中間見直し後の数値

_	<u>.</u>	「CU」月(又)及事末川凹にこ天根に	☆1100以降の計画値は中間先直し後で					
		単位	箇	所	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	<u></u>	①量の見込み		1	1	1	2	2
Ī	画	②確保の内容		1	1	1	2	2
値	直	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
		④実績 ※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	1	1 [0]	2 [1]	2 [1]	2 [0]	2 [0]
		⑤潜在需要量	_	-	_	-	-	_
-		⑥空き利用可能枠数	_	_	_	_	_	_
	漬値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	_	_	_ []		_ []	_ []
•		⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_	_	_	_	_	_
		⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	_	_	_	_	_	_
		※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]	[]	[]	[]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
支	窓口対応職員(臨時職員)賃金及び必要経費	1,930	4,367	6,176	4,350	5,200	5,984
出出							
収	国·県補助金	1,234	_	1,127	1,662	2,266	2,796
42							
^`							

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

- ・保育幼稚園課の窓口に臨時職員を配置し、教育・保育や子育て支援事業等についての相談等に応じる体制を整えた(補助金外で実施。)。
- ・平成27年度から窓口担当の臨時職員を1人増員し、サービスの向上に努めている。
- ・健康推進課の窓口に配置している助産師(臨時職員)を、平成31年1月から2人体制(週5日勤務1名、週3日勤務1名)と増員し、妊娠期からの切れ目のない支援として育児に関する様々な悩みや不安に対し、タイムリーに相談し安心して妊娠、出産育児が行えるように専門的な見地からの相談・支援の充実を図った。

4 令和2年度以降の方向性等

- ・幼稚園や保育所での勤務経験者(市職員OB等)の活用も検討する(保育幼稚園課)。
- ・利用者のニーズに応じたより充実した支援ができるよう、専任の専門職(助産師2人)を週5日勤務とした。今後もより充実した支援体制の検討や専門職の確保をしていきたい(健康推進課)。

5 その他

《事業実績(相談件数等)》

(健康推進課分実績)

- •ママサポ相談(妊産婦相談) 妊婦91人(延べ197人) 産婦209人(延べ567人)
- |・妊産婦訪問 妊婦0人(延べ0人) 産婦 10人(延べ35人)
- ・支援プラン作成 妊婦 0人 産婦 61人

(保育幼稚園課分実績)

I	案内内容	保育所等	幼稚園	こども園	支援事業	その他	合計
I	案内人数	2,247人	195人	12人	人	240人	2,694人

1 項目

項目名	妊婦健康診査	担当部署	健康推進課
項目の内容	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時施するもの。		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

$\overline{}$	ナとも ナ育(文援事業計画値	と大限性					1	
	単位	人、	人回	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数、延べ数	
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み	実人数		1,365	1,337	1,315		1,282
뒴		健診回数		19,110				
通		実人数		1,365	1,337	1,315		
値		健診回数		19,110	18,718	18,410	18,228	17,948
115	③差分 (②-①)	実人数		0	0	0	0	0
		健診回数		0	0	0	0	0
	小中 健		1,290	1,201	1,142	1,118	1,069	981
	④実績	実人数	,	[1 64]	[▲ 195]	[▲ 197]	[A 233]	[▲301]
	※[]内は②との差分(実績ー確保の	/7キ =人 サル	13,205	13,531	13,129	11,458		
	内容)	健診回数	10,200	[\(\) 5,579]	[\(\Delta \) 5,589]	[A 6,952]	[A 6,323]	
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	実人数	-	_	_	_	_	_
	②冶仁而安里(利用付つ光里寺 <i>)</i> 	健診回数	_	_	_	_	_	_
	○ 克 夫利用可能执数	実人数	_	_	_	_	_	_
d	6空き利用可能枠数	健診回数	_	_	_	_	_	_
美緑	(/)美院に必要な供給重(4)+	実人数	1,290	1,201	1,142	1,118		
沙				[▲ 164]	[▲195]	[▲197]	[▲233]	[▲301]
値		健診回数	13,205	13,531	13,129	11,458		
	の見込み)			[▲ 5,579]	[▲ 5,589]	[▲ 6,952]	[△ 6,323]	[▲ 7,255]
	⑧実際の供給可能量(④+⑥)	実人数	1,290	1,201	1,142	1,118	1,069	
	少夫除り	健診回数	13,205	13,531	13,129	11,458	11,905	10,693
	0.1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	☆ 1 **	0	0	0	0	0	0
	⑨実際の供給過不足量	実人数	[100.0%]	[100.0%]	[100.0%]	[100.0%]	[100.0%]	[100.0%]
		/2本 人 二 半 L	0	0	0	0	0	0
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	健診回数	[100.0%]	[100.0%]	[100.0%]	[100.0%]	[100.0%]	[100.0%]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
+	妊婦健診委託料	61,591	62,008	59,795	59,548	58,649	53,073
出出	妊婦健診扶助費(県外、定期外受診分)	5,675	6,036	4,699	4,608	3,835	4,013
ш							
収							
4X 入							

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

母子健康手帳交付数が平成30年度は700件、平成31年度は650件と減少したため実人数、健診回数共に減少した。平成31年1月より産婦健診(1回5,000円で2回まで)が追加され、産後の鬱や虐待予防対策の強化が図られている。

4 令和2年度以降の方向性等

平成29年度からGBS検査や新生児聴覚スクリーニング検査が追加されたことにより、自己負担額が減少し受診しやすい傾向になっているので、妊娠初期からきちんと病院に行くことや、毎回の受診勧奨を勧めて、ハイリスク妊婦等の支援に繋げていきたい。また、産婦健診の結果、訪問や介入が必要なケースへの早期の対応を引き続き行っていく。

5 その他

1 項目

項目名	乳児家庭全戸訪問事業	担当部署	健康推進課
項目の内容	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、母子の健 て支援に関する情報提供等を行う事業	東管理や養	を育環境の把握、子育

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

_)ナとも"十月(又抜手耒計画他と美領他						
	単位	J		時点or期間	年間	実数or延べ数	実数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		818	801	788	780	768
Ī	②確保の内容		818	801	788	780	768
値			0	0	0	0	0
	④実績 ※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	829	792 [▲26]	745 [▲ 56]	715 [▲73]	706 [▲74]	613 [▲ 155]
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	42	61	30	33	10	12
_	⑥空き利用可能枠数	_	_	_	_	_	_
并有		871	853 [35]	775 [▲ 26]	748 [▲40]	716 [▲64]	625 [▲ 143]
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	829	792	745	715	706	613
	⑨実際の供給過不足量(8-⑦)※[]内は充足率(8/⑦)	▲42 [95.2%]	▲ 61 [92.8%]	▲ 30 [96.1%]	▲ 33 [95.6%]	▲ 10 [98.6%]	▲12 [98.1%]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
支	家庭訪問者(保健師・看護師等)の賃金・委託料	1,934	3,648	3,253	2,750	2,745	2,435
出出	車両燃料費等	141	134	95	69	82	110
ш							
収	国·県補助金	1,415	2,430	2,737	2,008	2,062	1,948
4X 7							
/							

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

新生児出生通知書の葉書が未提出の場合でも、出生届一覧からも把握し、電話や手紙で連絡をとり、積極的に訪問し全戸把握に努めた。訪問実績が前年度より減となっているのは、出生数が平成30年度は706人であったが、平成31年度は650人に減少しているためと思われる。

4 令和2年度以降の方向性等

- ・平成31年度と同様に、葉書到着後速やかに連絡を取り訪問を実施していく。葉書の提出がない場合は出生届一覧から把握し、全数訪問に向け積極的に連絡を取っていく。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、訪問を行う専門職の体温等健康観察を続けると共に、訪問先で対象者の健康状態の把握や手指消毒を行い、保護者や乳児、訪問者共に安心安全な訪問を実施していく。また、オンラインよる面談システムを構築し訪問が困難な対象者に対して、親子の状況をオンラインにより確認しながら面談や相談を行える体制づくりを図る。

5 その他

- ・里帰り先での訪問希望がある場合は、里帰り先の市町村へ訪問依頼をして、その後報告書の返信をお願いしている。当市に戻ってから支援が必要と判断された場合には、電話連絡をいただく事もあり、速やかに支援が行えるようにしている。
- ・最近は長期里帰りで訪問は必要ないという場合や、第2子で訪問を希望しなかったり全く連絡が取れない場合もあるが全数把握に努めている。

1 項目

項目名	養育支援訪問事業	担当部署	子育て支援課
項目の内容	養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育より、その家庭の適切な養育の実施を確保する事業	育に関する指	音導・助言等を行うことに

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	単位)	(時点or期間	年間	実数or延べ数	実数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		50	50	50	50	50
画	②確保の内容		50	50	50	50	50
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績 ※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	0	0 [▲ 50]	0 [▲ 50]	0 [▲ 50]	0 [▲ 50]	4 [▲46]
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	_	_	_	-	_	_
実	⑥空き利用可能枠数	_	_	_	_	_	_
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	_	_ []	_ []	_	_ []	_ []
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_	_	_	_	_	_
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	_	_	_	_	_	_
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]	[]	[]	[]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
支	養育支援事業委託料						210
出出							
収	国庫 補助金						70
4X	県補助金						70

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

平成31年度での事業開始に向け、市総合計画前期基本計画(3か年実施計画)へ盛り込み、新規事業として令和2年7月から事業を開始した。関係機関との連携や利用者と委託事業者との調整など事業内容は円滑に運営することができた。しかし利用実績は予想より少なかったため、広報の方法や、より利用しやすい体制づくりに努める必要がある。

4 令和2年度以降の方向性等

事業を継続し、必要な人にサービスが行き届くよう広報や実施体制について検討を行う。また、現在は家事・育児支援のみを実施しているが、今後専門的相談支援の実施の必要性についても検討していく。

_	その他
2	ての他

1 項目

項目名	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	担当部署	子育て支援課
項目の内容	要保護児童対策地域協議会(子どもを守る地域ネットワーク)の対策協議会の調整機関や地域ネットワークを構成する関係機関門性強化及び関係機関の連携強化を図る取組を実施する事業	員等(地域ネ	

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

\Box	<u> 子とも・子育て文援事業計画値と実績値</u>						
	単位			時点or期間		実数or延べ数	
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		-	_	_	_	_
画	②確保の内容		_	_	_	_	_
值	③差分 (②-①)		_	_	_	_	_
	④実績 ※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	_	_ []	_ []	_ []	_ []	_ []
	⑤潜在需要量	_	_	_	_	_	_
実		-	-	_	-	_	-
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	_	_ []	_ []	_ []	_ []	_ []
,	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	_	-	_	_
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	_	_	_	_	_	_
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]	[]	[]	[]

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
支							
出出							
収							
入							

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

市の民生委員児童委員協議会児童福祉部会にて、御殿場市の児童福祉について学ぶ研修会を開催し、関係部署の各担当職員から制度や活動状況を説明する場を設けた。市内の子どもを取り巻く状況や関わり方などについての見識を深めることができた。

4 令和2年度以降の方向性等

前年度同様、市の民生委員児童委員協議会児童福祉部会での研修会を開催し、市の児童福祉について説明する場を設ける予定。また、市内小中学校・幼稚園保育園等の校長会・教頭会・園長会等を通じ、児童虐待防止のための啓発や初期対応等の周知を図るなど、地域ネットワーク構成員の資質向上や情報共有化に努めていく。

5 その他			

1 項目

項目名	実費徴収に係る補足給付を行う事業	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設は用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用等の助成を行う事業		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

$\overline{\mathbf{U}}$	けども す月 (又抜争来計画他と夫領他				1	T	
	単位)	\	時点or期間	期間	実数or延べ数	延べ数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		-	_	-	_	1
画	②確保の内容		-	-	-	_	-
値	③差分 (②-①)		_	_	-	_	_
	④実績	_	_	_	_	_	472
	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[]	[]	[]	[]	[]
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	_	_	-	_	_	-
実	⑥空き利用可能枠数	_	_	_	_	_	_
績	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	_	_	_	_	_	_
値	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[]	[]	[]	[]	[]
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_	_	_	_	_	-
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	_	_	_	_	_	_
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]	[]	[]	[]

②主な事業収支 (単位:千円)

		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
-	÷.	対象世帯に対する給付金						1,901
_	≿ ∃							
_								
Ц	⊽	国·県交付金						893
1	$\hat{\lambda}$							
	`							

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化の中で、新制度未移行幼稚園の低所得者層等への副食費の補足給付が対象に加わったことから、事業を開始した。国基準では①小学校3年生以下の最年長子を第1子として、第3子以降の子ども②年収360万円未満相当世帯の子どもを対象としたが、当市では①要件の年齢制限を撤廃した。結果、新制度未移行幼稚園に通う市民の約20%に相当する延べ472人が対象となり、世帯の負担軽減を図ることができた。

1	令和2	午	帝 じ	略の	方	白性	笙
4	— MI/	ж.			, ,	1011+	_

車業σ	実施体制を維持〕	ていくとともに	事業につい	て継続して	周知する。

5	その他

1 項目

項目名	多様な主体が本制度に参入することを推進するための事業	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	地域の教育・保育需要に沿った教育・保育施設等の量的拡大規 規参入を支援することで、良質かつ適切な教育・保育等の提供		

2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

※H30以降の計画値は中間見直し後の数値

	一丁とも・丁月(又抜争未訂四世と天禎世			7.1100M	年の11回旧	<u>16 干间光色</u>	し及り致止
	単位	笛	所	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		0	0	0	4	4
Ī	②確保の内容		0	0	0	4	4
1	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績 ※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	_	3 [3]	3 [3]	3 [3]	4 [0]	4 [0]
	⑤潜在需要量	_	-	_	_	-	_
_	⑥空き利用可能枠数	_	_	_	_	_	_
糸 有	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	_	_ []	_ []	_ []	_ []	_ []
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	ı	-	_	-	ı	_
	⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)※[]内は充足率(⑧/⑦)	_ []	_ []	_ []	_ []	_ []	

②主な事業収支 (単位:千円)

<u> </u>							
	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
+	巡回指導員(臨時職員)賃金	_	773	804	779	624	802
支出							
ш							
収	国·県補助金	_	514	536	540	493	595
4X							

3 平成31年度の実績等に対する担当部署の評価

平成27年度から地域型保育事業を開始した3事業所に加え、平成31年度より新規参入した1事業所に対し、前年度に引き続き、月1回程度、市の保育指導員(臨時職員)が巡回し、運営等に対する指導や助言等を行うことで、保育の質の向上に努めた。

4	令和24	王度以	降の	方向	性等

既存の地域型保育事業所への保育指導昌の巡回指導を継続す

5 その他